



Special Thanks to

国際バレーボール連盟 (FIVB)、バレーボールワールド(VW)、株式会社CB
福岡県、北九州市、公益財団法人福岡県スポーツ推進基金

制作/日本文化出版株式会社



買取大吉
KATORI DAIKICHI
VOLLEYBALL
NATIONS LEAGUE
FUKUOKA

バレーボールネーションズリーグ2024 福岡大会 公式報告書

Volleyball Nations League 2024 FUKUOKA Tournament Official Report

2024年6月に開催された『バレーボールネーションズリーグ（VNL）2024 福岡大会』は、福岡県と国際バレーボール連盟（FIVB）のパートナーシップのもと、地域と選手とファンの一体化を深め、持続可能な大会運営を目指した、VNL 史上最もエポックメイキングな大会となりました。

環境に配慮した会場作りや交通手段の工夫、そして、ファンと選手が直接交流できるファンゾーンの設置など、さまざまな新しい取組を実施。スタッフから観客まで、大会にかかわる全ての方が積極的にSDGsへの意識を持ち、まさに一丸となったことで大きな成功を収めることができました。この場を借りて、大会運営に尽力されたすべての関係者、そして応援してくださった皆様に心より感謝申し上げます。

本レポートでは、VNL2024 福岡大会の概要や経緯、注目すべき取組についてご紹介させていただき、未来の国際スポーツ大会に引き継ぐべきレガシーを探ります。

The Volleyball Nations League (VNL) 2024 Fukuoka Tournament, held in June 2024, marked a groundbreaking moment in the history of the Nations League in Japan, fostered by a strategic partnership between Fukuoka Prefecture and the International Volleyball Federation / Volleyball World(FIVB/VW). This event aspired to enhance the unity among local communities, athletes, and fans, while championing sustainable tournament management practices.

A number of innovative initiatives underscored this tournament's commitment to sustainability, including eco-conscious venue installations, optimized transportation options, and dedicated fan zones that fostered direct engagement between fans and athletes. Every individual involved—from the organizers to the spectators—demonstrated a shared dedication to the UN Sustainable Development Goals (SDGs), leading to a resounding success through collective effort.

With deep gratitude, we extend our sincere thanks to all who contributed to this tournament's realization and to the fans whose support made this event truly special. This report aims to encapsulate an overview of the VNL 2024 Fukuoka Tournament, highlight its key achievements, and explore the legacy it may bestow upon future international sporting events.

- I 大会概要 02
 - ①VNLとは ②今大会開催に至る経緯 ③FIVB/VW×福岡県のパートナーシップ ④ボランティアの皆様への感謝
 - ⑤大会組織委員会/運営体制図 ⑥初めてのタイトルスポンサーと大会スポンサー ⑦大会スケジュール ⑧試合結果
- II 今大会の注目すべき取組 17
 - ①好立地条件による、街と選手とファンの一体化 ②フードロス的大幅削減
 - ③メリハリをつけたゴミ処理 ④インクルーシブ社会の実現に向けて「誰一人取り残さない」取組
- III 来場者・チケット・イベント 41
 - ①来場者数 ②チケット販売 ③地産地消の推進と地元特産品のPRによる大会と地元の交流
- IV メディアレポート 49
 - ①テレビ放送・国際映像 ②報道 ③NHK WORLDでのドキュメンタリー番組放送
- V プロモーション 59
 - ①『ハイキュー!!』との特別コラボレーション ②プロモーション展開
- VI 経済波及効果 65
- VII 各所から寄せられた声 67
 - ①大会関係者・選手の声 ②大会公式SNSに寄せられた応援動画 ③観戦招待に参加した児童たちの声
 - ④SNSに投稿された声
- VIII 大会のレガシー 75
 - ①レガシーボール ②代表選手のサイン入りモニュメントを県庁に設置 ③専門学校への寄付
 - ④バレーボール国際強化拠点設置に向けたMOU締結 ⑤VNL記念ママさんバレー大会
- IX 総括 79



大会概要

Tournament Outline

- 大会名称(日) 買取大吉 バレーボールネーションズリーグ2024 福岡大会
- 大会名称(英) KAITORI DAIKICHI Volleyball Nations League 2024 FUKUOKA
- 日 程 男子: 2024 年6 月4 日(火)~9 日(日)
女子: 2024 年6 月11 日(火)~16 日(日)
- 会 場 西日本総合展示場 新館 (福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1)
- 主 催 国際バレーボール連盟 (FIVB)、VNL2024福岡大会組織委員会
- 共 催 福岡県、北九州市、公益財団法人福岡県スポーツ推進基金
- 競技主管 公益財団法人日本バレーボール協会 (JVA)
- Global Partners MIKASA、Ganten
- Global Suppliers Gerflor、MIZUNO、Senoh
- 特別協賛 買取大吉(株式会社エンパワー)
- 協 賛 TOKIOインカラミ(イフイング株式会社)、オリエンタルバイオ株式会社
株式会社JTB、中央日本土地建物グループ株式会社
明和地所株式会社、株式会社アクティオ
キコーナ(アンダーツリー株式会社)、株式会社イープラス
- 放 送 TBS
- 入場券販売 イープラス、TBSチケット、ローソンチケット、チケットぴあ
JTB(特別体験プラン、宿泊パッケージ)

ネーションズリーグを日本で開催することの意義

バレーボールは、世界的にも競技人口が最も多いスポーツの一つです(推計約5億人)。日本では、1年に1回以上バレーボールをプレーする人は約290万人とされています(2018年笹川スポーツ財団スポーツライフ・データ「スポーツ活動に関する全国調査」)。競技者だけでなく、観るスポーツ、応援するスポーツとしての人気も高く、特に日本代表チームが出場する国際大会は、会場での生観戦はもちろん、テレビ視聴などでも、男女ともに多くのファンを魅了しています。VNLを日本で開催し、未来につながる大会として成功させることは、日本のバレーボール文化を発展させるためにも重要な意味があったと考えています。

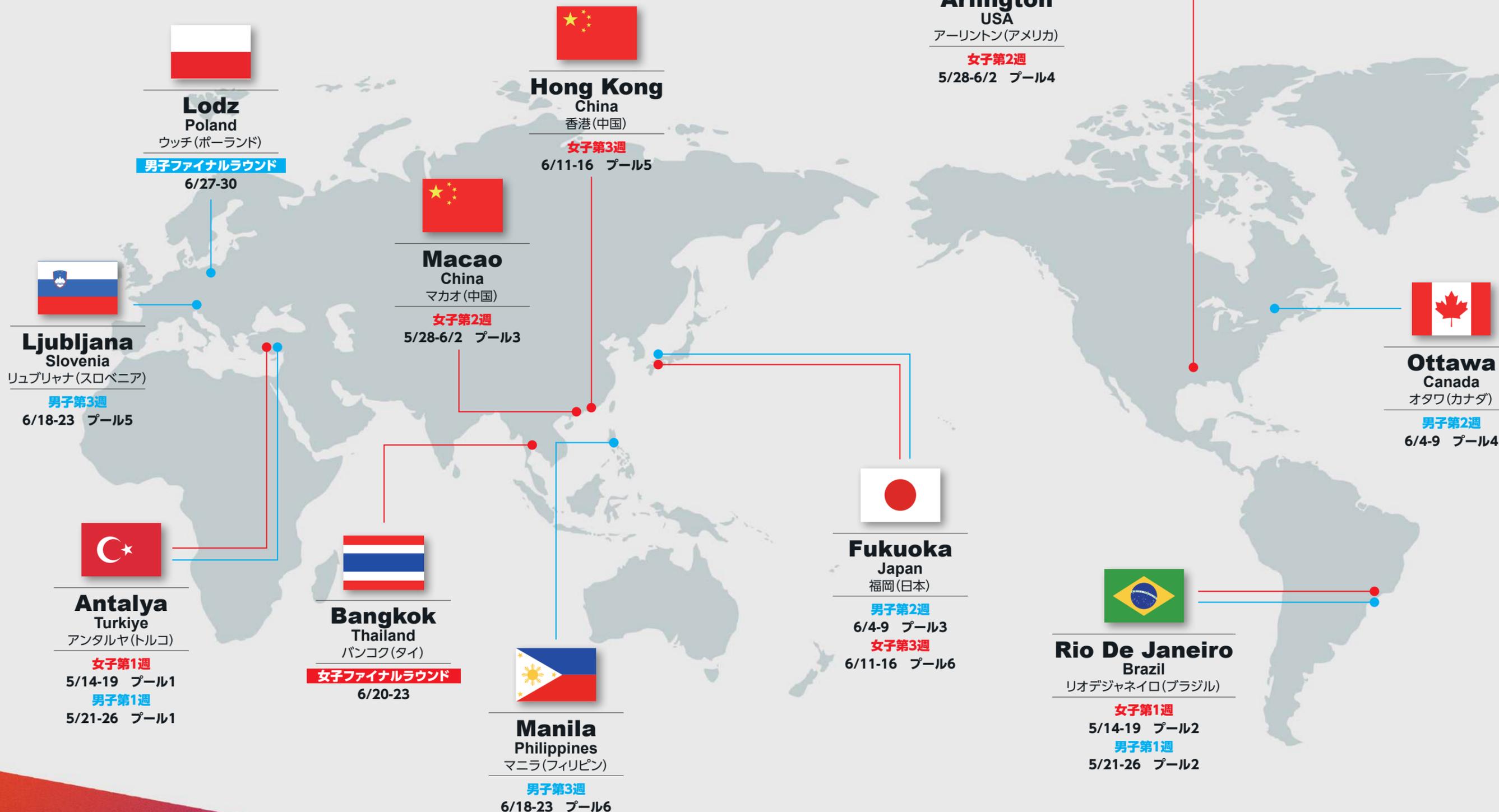
①バレーボールネーションズリーグ (VNL) とは

About the Volleyball Nations League

VNLは、国際バレーボール連盟(FIVB)によって2018年に新設された国際大会で、オリンピック、世界選手権と並んで世界No.1を決する重要な大会の一つです。

男女それぞれ、世界のトップ16チームが、毎年5月から6月にかけて世界を転戦して予選ラウンドを戦い、勝ち点の多い上位8チームがファイナルラウンドに進出してトーナメント戦で優勝チームを決定します(2025年大会から参加チーム増加予定)。

VNL2024大会は、パリ2024オリンピック前哨戦として注目されました。2023年末の時点で、パリ2024オリンピックの出場権は、男女各12枠のうち、男子日本代表を含む7枠が既に確定済みでした。残りの5枠がVNL2024予選ラウンド終了時点の世界ランキングで決定されるため、女子日本代表にとってはオリンピックへの出場権をかけた最後の大会でした。



②今大会開催に至る経緯

Background Leading to This Tournament



2024年1月31日、福岡県庁にて、FIVBのファビオ・アゼド事務総長(左から4人目)と服部誠太郎福岡県知事(左から5人目)が共同で大会開催に関する記者会見を実施

SDGs提唱時の国際連合パン・ギムン事務総長は、次のように述べています。

「メガスポーツ・イベントは計画策定やビジョンを通じ、社会開発や経済成長、教育の機会、さらには環境保護を前進させることができます。平和と人権を含め、国連の価値観や目的を推進するための基盤にもなります。メガスポーツ・イベントには、新たに採択された『持続可能な開発目標(SDGs)』の実現に貢献できる可能性と、その義務があります」

このように、大規模国際スポーツ大会は、平和と人権等、国際社会に大きな価値を持ち、開催地における経済効果など、それ自体がSDGs実現のための多くの役割があります。

一方で、大きなスポーツ大会は、選手はじめコーチ、スタッフなど数多くの大会関係者が参加するため、宿泊ホテルのレストランにおける過剰な食品の仕入れや、選手、スタッフなどに提供した弁当の食べ残しなどの食品ロスが多く発生します。また、多くの観客が観戦に訪れるため、そこで発生するゴミも無視できない量になります。このように、イベント開催が環境にも

たらす負の影響が大きな問題となっていました。

VNL2024福岡大会では、企画の初期段階からSDGsを意識し、これらの課題を解決するため、FIVB/VW(Volleyball World)と日本のストラテジックパートナーである株式会社CB、そして開催地・福岡県のパートナーシップにより、SDGsの理念を踏まえた取組を進めました。

FIVB事務総長のファビオ・アゼド氏は、「VNL2024日本ラウンドの開催地を福岡県に選んだ重要な決め手は、県が人と動物の健康と環境の健全性を一体的に捉えて守ろうとする『福岡ワンヘルス(FUKUOKA ONE HEALTH)』を推進していることである」と述べています。「ワンヘルス」を推進している福岡県が開催地であることが、VNL2024福岡大会の重要なポイントとなりました。このように、環境問題に積極的に取り組んできた自治体と、FIVB/VWとが直接パートナーシップを組んで大会を進めたことが、今大会の特筆すべき点であるといえるでしょう。



FUKUOKA ONE HEALTH

③FIVB/VW×福岡県のパートナーシップ

FIVB/VW Partnership with Fukuoka Prefecture



FIVB/VW、株式会社CB、福岡県の強力なパートナーシップ。写真左から、服部誠太郎福岡県知事、株式会社CB青山アリアCOO、VWギド・ベッティCBO、FIVBファビオ・アゼド事務総長

VNL2024福岡大会では、SDGsを意識した大会運営がテーマとなりました。これは、バレーボールに限らず、国際スポーツ大会をより良い形で未来に継承するために欠かせない取組だからです。

多くの課題解決を目指し、FIVB/VW+CBは、地元自治体の福岡県と協力し、SDGsの理念を取り入れた『持続可能な国際大会』の実現に向けたパートナーシップを築きました。この協力体制は、大会運営を支える重要な基盤となっています。

また、本大会はオリンピック出場権がかかる重要な国際大会であり、当然、大会運営はFIVBと大会組織委員会が中心となって行います。その一方で、地元自治体はSDGsの具現化に関わる役割を果たし、地域特有の視点から必要な要素を検討・提案しました。こうして多様なアイデアを集約することで、具体的な目標を実行に移すための体制が整備されました。

※所属、肩書き等は、2024年6月大会開催時のものです

④ボランティアの皆様への感謝

Appreciation for Volunteers



始球式を務めた学生ボランティア



クイックモッパーの対応も経験を重ねて迅速に



九州医療スポーツ専門学校の先生方によるマッサージのボランティア



混雑する会場の案内係を務めるボランティア



スタッフTシャツを着て大会をサポートしてくれたボランティアスタッフの皆さん

本大会には、福岡県と北九州市で募集した延べ300人以上にもなる方々がボランティアとして参加してくださいました。大会期間中は暑い日が続きましたが、チケット確認、座席への案内、誘導、試合終了後の退出誘導、コートオフィシャルなど、さま

ざまなポジションで、強い使命感を持って任務に当たってくださいました。

ボランティアの皆様のお力なくして本大会の成功はありませんでした。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

⑤大会組織委員会／運営体制図

Tournament Organizing Committee / Organizational Structure

大会組織委員会



大会運営事務局

| | |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| 事務総長 高木浩信 福岡県 | 事務局員 柴田信英 福岡県 |
| 事務局長 河野眞二 バレーボールワールド・オフィシャルレップ・ジャパン | 占部真示 福岡県 |
| 副事務局長 濱田孝洋 北九州市 | 上田秀栄 北九州市 |
| 中平穂人 (公財)福岡県スポーツ推進基金 | 永瀬竜太 (公財)福岡県スポーツ推進基金 |
| 佐宗洋彦 バレーボールワールド・オフィシャルレップ・ジャパン | 垣谷直宏 (公財)日本バレーボール協会 |
| | 渡邊圭太郎 (公財)日本バレーボール協会 |
| | 水田佑一朗 (公財)日本バレーボール協会 |
| | 田中健 バレーボールワールド・オフィシャルレップ・ジャパン |

大会運営体制図



⑥初めてのタイトルスポンサーと大会スポンサー

Title Sponsor and Partners

買取専門店『買取大吉』を運営する株式会社エンパワー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:増井俊介)が、VNL2024福岡大会のタイトルスポンサーに決定しました。日本で開催されるVNLとしては、初めてのタイトルスポンサーです。これにより、本大会の正式タイトルは、『買取大吉 バレーボールネーションズ

リーグ2024福岡大会』と命名されました。スポンサー決定にあたり、VW最高経営責任者(CEO)のフィン・テイラー氏と、株式会社エンパワー 代表取締役の増井俊介氏は、次のコメントを発表しています。

フィン・テイラー
Volleyball World CEO

「エンパワー『買取大吉』をVNL2024福岡大会のタイトルスポンサーとして迎えられることを大変嬉しく思います。エンパワー『買取大吉』は、日本で開催されるネーションズリーグにおいて初のタイトルスポンサーであり、今回のサポートは、バレーボールの重要なマーケットである日本のバレーボールの成長に大きな貢献をすることになるでしょう。私たちは世界中の人々の思い出に残るトーナメントを開催し、最高の国際バレーボールをお披露目することを楽しみにしています」

増井俊介
株式会社エンパワー代表取締役

「私たちは『すべての人を輝かせ、未来を共に創り出し、常識を変えていく』という企業理念を掲げています。VNL2024福岡大会を通して、関わるすべての皆様に輝かせたい、特に若い人たちの夢の実現を後押しする力になりたいと願っています」

※所属、肩書き等は、2024年6月大会開催時のものです

大会ロゴ



GLOBAL PARTNERS



特別協賛



GLOBAL SUPPLIERS



協賛



共催



⑦大会スケジュール

Tournament Schedule

Men

VNL2024参加男子16チーム



予選ラウンド全日程

16チームが3週間で12試合を戦い、勝敗ポイントの合計点で順位を決定

- 3-0もしくは3-1で勝利した場合.....3点
- 3-2で勝利した場合.....2点
- 2-3で敗れた場合.....1点
- 1-3もしくは0-3で敗れた場合.....0点
- 没収試合.....0点

| | | |
|------------------------|----------------|---|
| 【第1週】 5/21(火)~26(日) | アンタルヤ(トルコ) | ■ BUL ■ CAN ■ FRA ■ NED ■ POL ■ TUR ■ SLO ■ USA |
| | リオデジャネイロ(ブラジル) | ■ JPN ■ ARG ■ BRA ■ CUB ■ GER ■ ITA ■ IRI ■ SRB |

| | | |
|----------------------|----------|---|
| 【第2週】 6/4(火)~9(日) | 福岡(日本) | ■ JPN ■ BRA ■ BUL ■ IRI ■ POL ■ SLO ■ TUR ■ GER |
| | オタワ(カナダ) | ■ CAN ■ ARG ■ ITA ■ SRB ■ NED ■ USA ■ FRA ■ CUB |

男子福岡大会 試合スケジュール

| 日程 | 試合開始 | 対戦カード | 日程 | 試合開始 | 対戦カード | 日程 | 試合開始 | 対戦カード |
|---------|-------|---------------|---------|-------|--------------|---------|-------|---------------|
| 6月4日(火) | 12:00 | ドイツ × ブラジル | 6月6日(木) | 12:00 | イラン × ブラジル | 6月8日(土) | 12:00 | トルコ × イラン |
| | 15:30 | ポーランド × ブルガリア | | 15:30 | ブルガリア × ドイツ | | 15:30 | ポーランド × ブラジル |
| | 19:20 | 日本 × イラン | | 19:30 | ポーランド × トルコ | | 19:20 | 日本 × スロベニア |
| 6月5日(水) | | | 6月7日(金) | 12:00 | ブルガリア × イラン | 6月9日(日) | | |
| | 15:30 | スロベニア × トルコ | | 15:30 | ブラジル × スロベニア | | 15:30 | トルコ × ドイツ |
| | 19:20 | 日本 × ドイツ | | 19:20 | 日本 × ポーランド | | 19:30 | ブルガリア × スロベニア |

| | | |
|------------------------|---------------|---|
| 【第3週】 6/18(火)~23(日) | リュブリャナ(スロベニア) | ■ ARG ■ BUL ■ CUB ■ ITA ■ POL ■ SRB ■ TUR ■ SLO |
| | マニラ(フィリピン) | ■ JPN ■ BRA ■ CAN ■ FRA ■ GER ■ IRI ■ NED ■ USA |

ファイナルラウンド

6月27日(木)~30日(日)
ウッチ(ポーランド)

- SLO ■ POL ■ ITA ■ JPN
- CAN ■ FRA ■ BRA ■ ARG



VNL2024ファイナルラウンド男子優勝はフランス。パリ2024オリンピック金メダル獲得に向けて勢いをつけた



男子日本代表は準優勝。主要国際大会で銀メダル以上の成績は1977年ワールドカップ以来47年ぶりの快挙で、キャプテンの石川祐希がベストアウトサイドヒッター、山本智大がベストリベロに選出

Women

VNL2024参加女子16チーム



予選ラウンド全日程

16チームが3週間で12試合を戦い、勝敗ポイントの合計点で順位を決定

- 3-0もしくは3-1で勝利した場合.....3点
- 3-2で勝利した場合.....2点
- 2-3で敗れた場合.....1点
- 1-3もしくは0-3で敗れた場合.....0点
- 没収試合.....0点

| | | |
|------------------------|----------------|---|
| 【第1週】 5/14(火)~19(日) | アンタルヤ(トルコ) | ■ BUL ■ FRA ■ GER ■ ITA ■ JPN ■ NED ■ POL ■ TUR |
| | リオデジャネイロ(ブラジル) | ■ BRA ■ CAN ■ CHN ■ DOM ■ KOR ■ SRB ■ THA ■ USA |

| | | |
|-------------------------|--------------|---|
| 【第2週】 5/28(火)~6/2(日) | マカオ(中国) | ■ BRA ■ CHN ■ DOM ■ FRA ■ ITA ■ JPN ■ NED ■ THA |
| | アーリントン(アメリカ) | ■ BUL ■ CAN ■ GER ■ KOR ■ TUR ■ POL ■ SRB ■ USA |

| | | |
|------------------------|--------|---|
| 【第3週】 6/11(火)~16(日) | 福岡(日本) | ■ CAN ■ FRA ■ ITA ■ JPN ■ KOR ■ NED ■ SRB ■ USA |
| | 香港(中国) | ■ BRA ■ BUL ■ CHN ■ DOM ■ GER ■ POL ■ THA ■ TUR |

女子福岡大会 試合スケジュール

| 日程 | 試合開始 | 対戦カード | 日程 | 試合開始 | 対戦カード | 日程 | 試合開始 | 対戦カード |
|----------|-------|-------------|----------|-------|-------------|----------|-------|-------------|
| 6月11日(火) | | | 6月13日(木) | 12:00 | オランダ × アメリカ | 6月15日(土) | 12:00 | カナダ × フランス |
| | 15:30 | アメリカ × フランス | | 15:30 | フランス × 韓国 | | 15:30 | イタリア × アメリカ |
| | 19:20 | イタリア × カナダ | | 19:20 | 日本 × カナダ | | 19:20 | 日本 × セルビア |
| 6月12日(水) | | | 6月14日(金) | 12:00 | セルビア × フランス | 6月16日(日) | 11:30 | オランダ × 韓国 |
| | 15:30 | オランダ × セルビア | | 15:30 | カナダ × オランダ | | 15:00 | セルビア × イタリア |
| | 19:20 | 日本 × 韓国 | | 19:30 | イタリア × 韓国 | | 18:45 | 日本 × アメリカ |

ファイナルラウンド

6月20日(木)~23日(日)
バンコク(タイ)

- BRA ■ ITA ■ POL ■ CHN
- JPN ■ TUR ■ USA ■ NED



VNL2024ファイナルラウンド女子優勝はイタリア。イタリアはパリ2024オリンピックでも圧倒的な強さで金メダル獲得



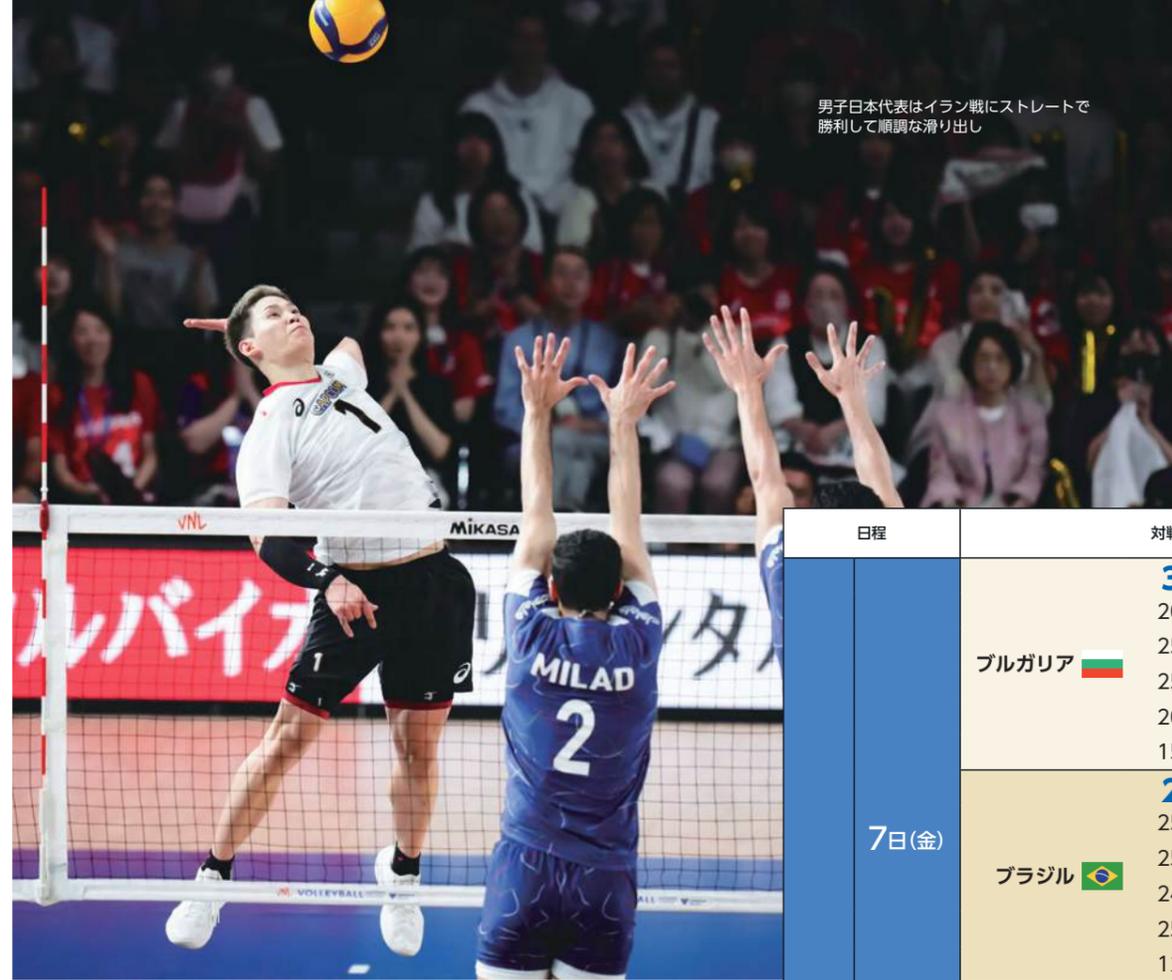
女子日本代表は2014年ワールドグランプリ以来、主要国際大会で10年ぶりの準優勝。キャプテンの古賀紗理那がベストアウトサイドヒッター、小島満菜美がベストリベロに選出

⑧ 試合結果

Match Results

VNL2024福岡大会 男子試合結果

| 日程 | 対戦カード |
|----------|--|
| 6月 4日(火) | 0-3 ドイツ 🇩🇪 15-25 16-25 15-25 🇧🇷 ブラジル |
| | 3-1 ポーランド 🇵🇱 21-25 25-21 25-19 25-18 🇧🇬 ブルガリア |
| | 0-3 イラン 🇮🇷 23-25 22-25 17-25 🇯🇵 日本 |
| 6月 5日(水) | 3-0 スロベニア 🇸🇮 25-22 26-24 25-20 🇹🇷 トルコ |
| | 2-3 ドイツ 🇩🇪 22-25 25-22 27-25 23-25 8-15 🇯🇵 日本 |
| 6月 6日(木) | 1-3 イラン 🇮🇷 19-25 25-22 16-25 23-25 🇧🇷 ブラジル |
| | 1-3 ブルガリア 🇧🇬 24-26 25-22 16-25 16-25 🇩🇪 ドイツ |
| | 3-0 ポーランド 🇵🇱 25-19 25-12 25-19 🇹🇷 トルコ |



男子日本代表はイラン戦にストレートで勝利して順調な滑り出し



第2戦、ドイツにフルセットで逆転勝利した男子日本代表



超満員の観客の応援を受けて関田のトスワークが冴える



イラン戦でスパイクを放つブラジルのイザキ・サントス

| 日程 | 対戦カード |
|----------|---|
| 6月 7日(金) | 3-2 ブルガリア 🇧🇬 20-25 25-22 25-23 20-25 15-11 🇮🇷 イラン |
| | 2-3 ブラジル 🇧🇷 25-27 25-23 24-26 25-21 12-15 🇸🇮 スロベニア |
| | 0-3 日本 🇯🇵 17-25 15-25 20-25 🇵🇱 ポーランド |
| 6月 8日(土) | 3-1 トルコ 🇹🇷 22-25 25-23 25-23 27-25 🇮🇷 イラン |
| | 1-3 ポーランド 🇵🇱 21-25 17-25 25-21 23-25 🇧🇷 ブラジル |
| | 3-1 日本 🇯🇵 25-23 19-25 26-24 25-21 🇸🇮 スロベニア |
| 6月 9日(日) | 2-3 トルコ 🇹🇷 22-25 44-42 23-25 25-19 12-15 🇩🇪 ドイツ |
| | 0-3 ブルガリア 🇧🇬 23-25 14-25 21-25 🇸🇮 スロベニア |



応援ユニフォームを着た子どもの声援に応える高橋藍



最終日、トルコ対ドイツ戦は第2セット44-42を含む記録的な激戦に



ポーランド対ブラジル戦など、世界トップの真剣勝負に観客も大満足

VNL2024福岡大会 女子試合結果

| 日程 | 対戦カード |
|--------|---|
| 11日(火) | 3-0 アメリカ 🇺🇸 25-15 フランス 🇫🇷 26-24 25-20 |
| | 3-0 イタリア 🇮🇹 25-16 カナダ 🇨🇦 25-15 25-14 |
| 12日(水) | 3-1 オランダ 🇳🇱 25-20 セルビア 🇷🇸 25-21 18-25 25-12 |
| | 0-3 韓国 🇰🇷 16-25 日本 🇯🇵 16-25 23-25 |
| 13日(木) | 0-3 オランダ 🇳🇱 21-25 アメリカ 🇺🇸 20-25 22-25 |
| | 2-3 フランス 🇫🇷 23-25 25-21 25-17 22-25 13-15 |
| | 2-3 日本 🇯🇵 25-23 25-22 20-25 21-25 14-16 |
| 14日(金) | 1-3 セルビア 🇷🇸 22-25 25-22 23-25 21-25 |
| | 0-3 カナダ 🇨🇦 24-26 オランダ 🇳🇱 16-25 23-25 |
| | 3-0 イタリア 🇮🇹 25-16 25-11 25-13 |



| 日程 | 対戦カード |
|--------|--|
| 15日(土) | 3-0 カナダ 🇨🇦 25-14 フランス 🇫🇷 25-18 31-29 |
| | 3-1 イタリア 🇮🇹 25-17 アメリカ 🇺🇸 19-25 25-15 25-21 |
| | 3-0 日本 🇯🇵 25-22 セルビア 🇷🇸 25-18 25-15 |
| 16日(日) | 3-0 オランダ 🇳🇱 25-21 韓国 🇰🇷 25-11 25-17 |
| | 1-3 セルビア 🇷🇸 20-25 25-20 23-25 22-25 |
| | 0-3 日本 🇯🇵 15-25 アメリカ 🇺🇸 18-25 24-26 |





ポーランド戦でベンチから声援を送る日本代表選手



韓国戦でサーブを打つオランダのセレステ・ブラク選手



フランス代表の主将、ヘレナ・カソージェ選手



イランのエース、アミン・エスマイルネジャド選手



ブラジル戦で熱戦を繰り広げたポーランド代表



イタリアのスーパースター、パオラ・エゴヌ選手



驚異のレシーブ率を誇るアメリカのジャスティン・ウォン・オランダス選手

II

Chapter

今大会の注目すべき取組s

Key Initiatives and Highlights

VNL2024福岡大会は、「街と選手とファンの一体化」を掲げ、スポーツの持つ力で地域と世界をつなぐ新たな大会運営を目指しました。環境への配慮や地域活性化、観客の多様な参加を促す取組を通じて、スポーツが持続可能な未来を創出する可能性を示しました。

The VNL2024 Fukuoka tournament embraced the theme of "uniting the city, athletes, and fans," aiming to connect the local community with the world through the power of sports. By prioritizing environmental sustainability, fostering local development, and encouraging diverse forms of spectator participation, the event demonstrated the potential of sports to help shape a sustainable future.



①好立地条件による、街と選手とファンの一体化

Configuration to Unite the City, Athletes, and Fans Together

近年、大規模国際スポーツ大会のための競技施設の新設や、改築、増設などによる自然環境破壊や生態系への悪影響が問題視されています。VNL2024福岡大会は、鉄道の駅に近く、観客にとって利便性の高い既存施設で開催することで、このリスクを回避することができました。

また、今大会では、日本で初めて「ファンゾーン」を導入しました。試合会場と練習場をつなぐ通路を一般公開することで、チケットを持っていない人も選手と触れ合うことのできる場が生まれ、たくさんの方に喜んでいただくことができました。

さらに、バス移動による環境負荷を減らすため、会場から徒

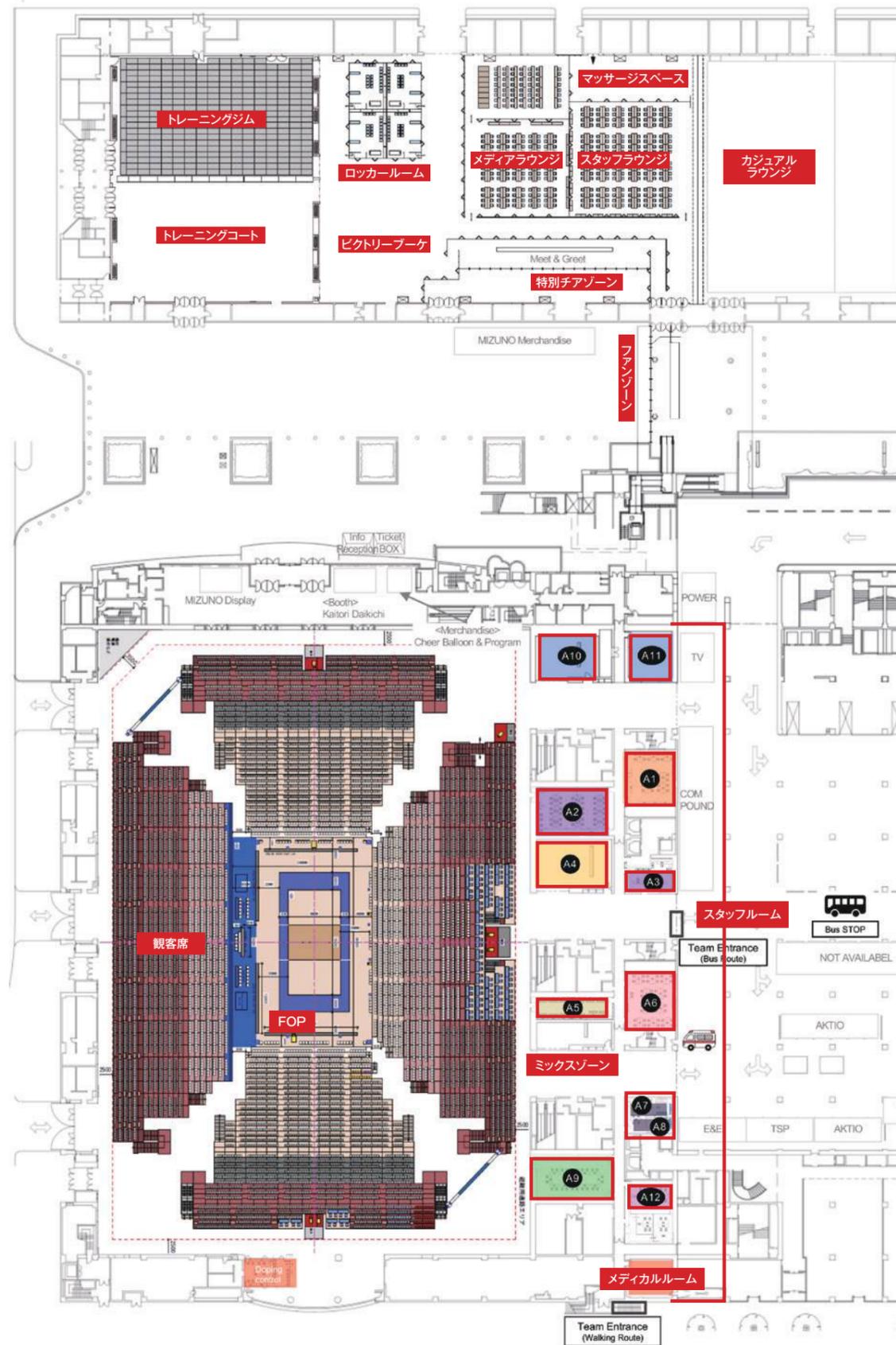
歩2分のホテルを利用。選手たちには会場からホテルまで、自分の足で移動してもらうことにしました。それによって、全国各地から集まったファンや地元の方々が、普段テレビなどを介してしか見ることのできない海外の選手たちを街中で間近で見ることができ(なかには2mを超える選手もいて実際に見た人はその迫力に圧倒されます)、一緒に写真を撮ったり、握手をしたりすることで、地域との一体化を象徴する画期的な取組になったの

ではないかと思います。

これまでの国際大会では、国内外を問わず、開催国チーム以外の外国戦の試合では空席が目立つことが多かったのですが、今大会では、これらの取組の影響もあって、地元の方の大会への関心が高まり、外国戦も満員となる試合がありました。外国人選手も地元ファンの熱狂ぶりに驚くほど、大きな効果をもたらしました。



会場図面



前述のとおり、今大会では試合会場から徒歩2分の場所にホテルを確保しました。

これまでの国際大会では、選手団はバスで移動するのが当たり前でしたが、環境負荷を軽減するため、バス移動をなくして徒歩での移動をお願いしました。

また、試合会場に隣接する施設に、練習コートとトレーニングジムを設置。選手のベストコンディションを維持しつつ、安全でスムーズな移動を実現しました。このような施設レイアウトにより、あらゆる機会を通して、選手だけでなく、大会関係者が街に出て、観客や地元の人たちと触れ合うことを可能にし、「地元のスポーツ大会」という意識を強めることができました。



会場に向かう男子選手たち



路上でファンの写真撮影に応じる選手たち



海外選手に声援を送る地元の方々



試合会場からホテルに帰る選手たち



小倉駅の構内で地元高校生の撮影に応じる選手たち

西日本総合展示場

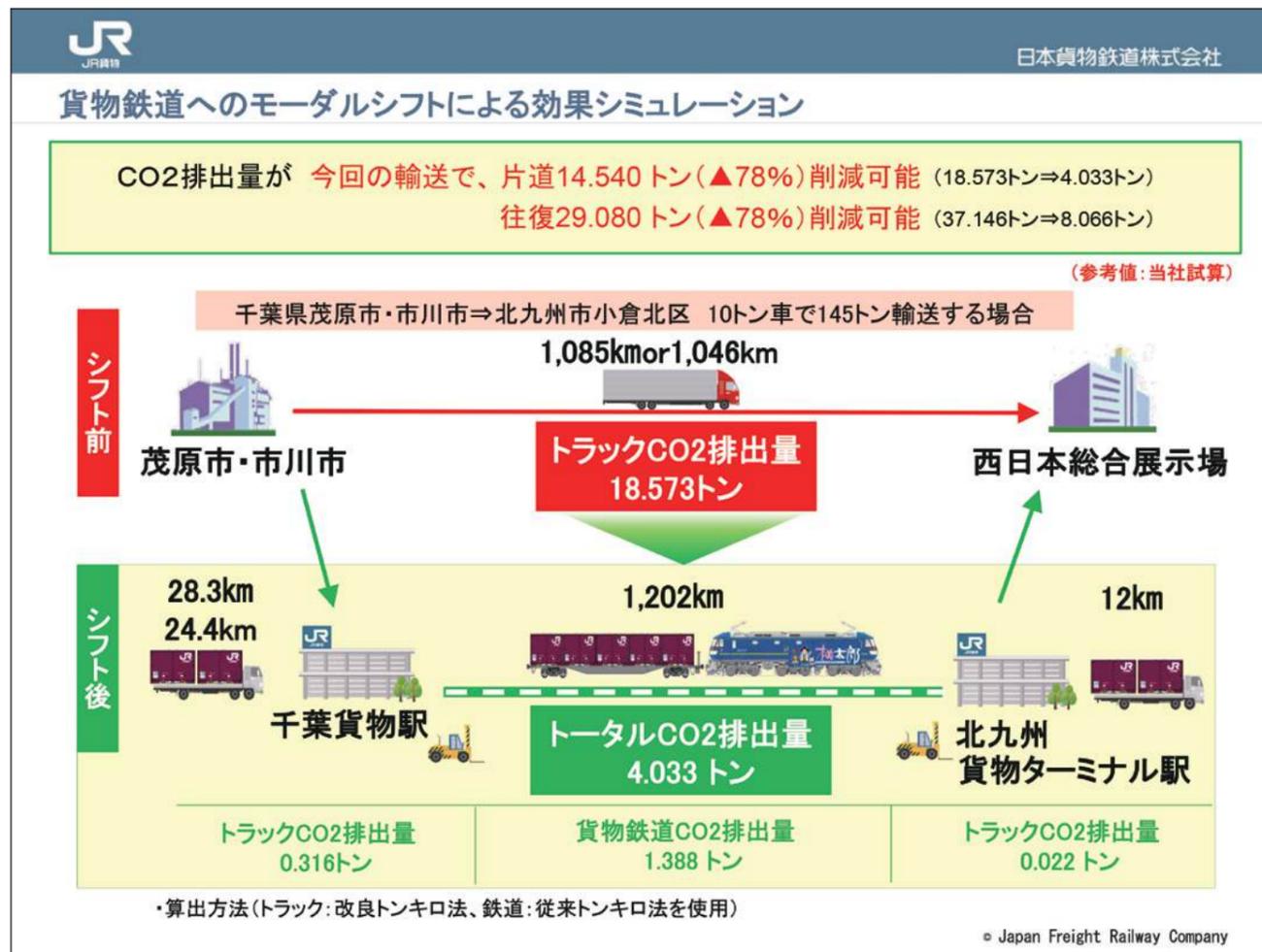
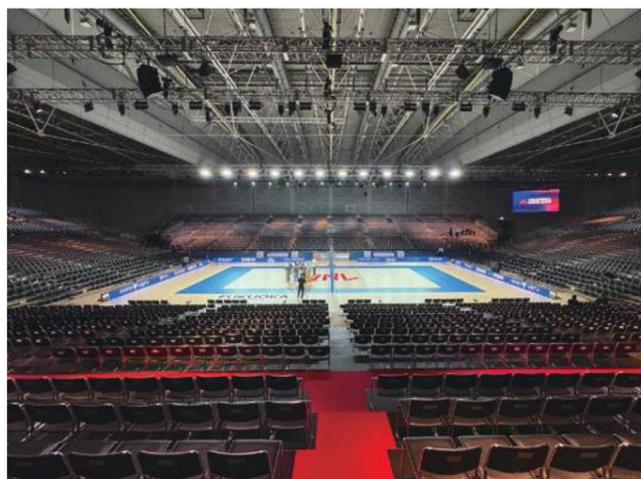
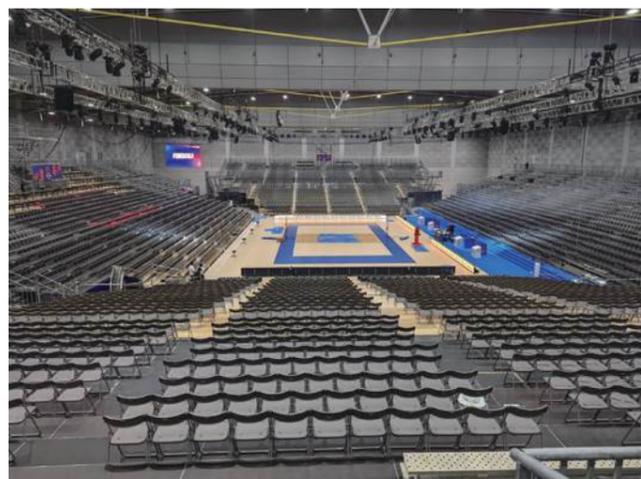
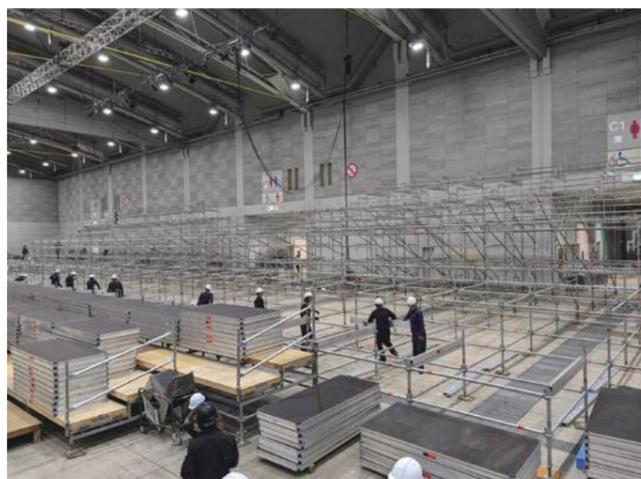
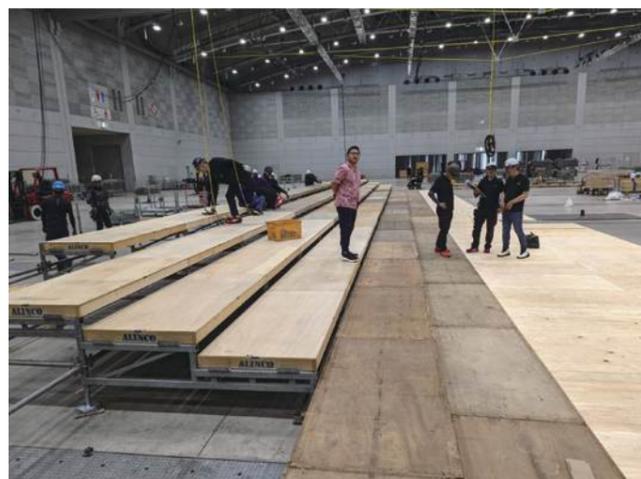
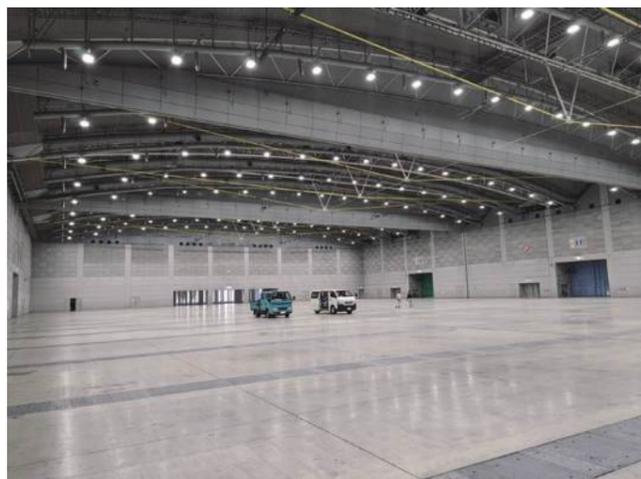
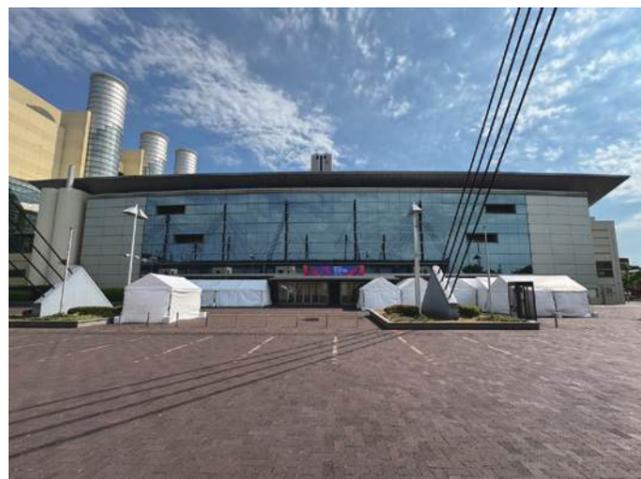
大規模なバレーボール大会を開催できる常設のスポーツ施設は、北九州市にはなかったため、小倉駅から徒歩5分に位置する西日本総合展示場に着目。大会開催決定時には、開会まで半年を切っていたので、すでに地元企業の予約が入っていましたが、「地元経済復興のためなら」と、快く譲っていただきました。

今回は、約8,000席という大規模な仮設観客席を設営するため、大会9日前から工事を開始。10トントラック25台分のパー

ツを約200人のスタッフが組み上げました。使われた資材のほとんどはリサイクル可能なパーツで、大会が終わった後も廃棄されることなく再使用されることになります。

また、施工会社も率先してSDGsの取組に協力。通常なら千葉から北九州までトラックで輸送するところ、貨物鉄道へのモーダルシフトにより、CO2排出量を18.573トンから4.033トンと、14.540トン(▲78%)もの削減に成功しました。

新館・仮設スタンド



貨物鉄道へのモーダルシフトによる効果シミュレーション(日本貨物鉄道)

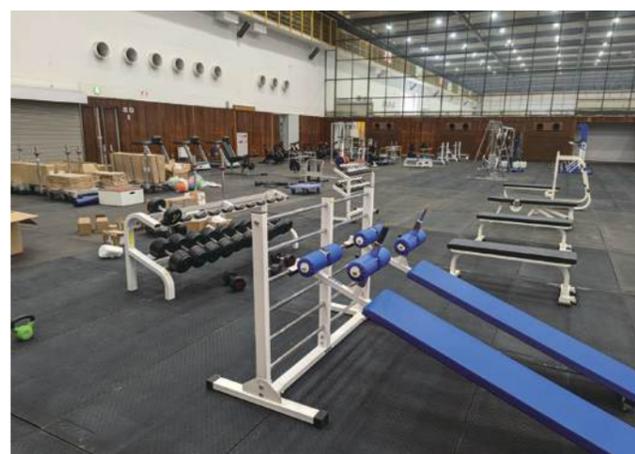
トレーニングジム／トレーニングコート

選手が試合前の調整や体調管理に使用するトレーニングジムは、試合会場に隣接する本館内に設置することで、移動の負担を減らし、利便性を高める工夫をしました。

トレーニングマシンは、FIVBの規定で器具の種類から重量、数量まで厳密に決められていたため、短期間で揃えるのは非常

に困難と思われました。しかし、地元の「九州医療スポーツ専門学校」の全面的な協力により、そのほとんどを貸与していただき、足りない分は県の公共施設からの貸与と購入品でまかないました。

本館・トレーニングジム



本館・トレーニングコート



ファンゾーン／特別チアゾーン

今大会では、日本で初めて「ファンゾーン」を導入。試合会場と練習場をつなぐ通路をミックスゾーン化することで、チケットのないファンにも選手と触れ合う場を提供しました。また、特別

体験プラン購入者だけがアクセス可能な「特別体験チアゾーン」を設置し、試合後の選手に間近から声援を送る機会を創出しました。

ファンゾーン



特別体験チアゾーン



シティドレッシング

地元開催の意識を盛り上げるために、小倉の街全体をVNL2024福岡大会一色に染める広告展開「シティドレッシング」を実施しました。この取組は福岡県と北九州市の協力によって実現したもので、街と大会の一体感を高める仕掛けの一つとなりました。JR小倉駅、モノレール各駅、商業施設、市役所、区

役所、体育館、小学校、中学校、高校、大学など、ありとあらゆる場所にポスターを掲出しました。大会期間の約2週間、シティドレッシングで演出された街は、大会Tシャツを着たファンやスタッフであふれ、大会の雰囲気をもより一層盛り上げることになりました。



JR小倉駅・階段広告



JR小倉駅・アミュプラザ小倉とセントシティに日本代表選手の等身大パネルを設置



JR小倉駅・ストリートサイネージ



JR小倉駅・JAM広場のバナー広告



北九州モノレールの駅に掲出されたポスター



JR小倉駅北口・ペDESTリアンデッキのバナー広告



博多駅・筑紫口ビジョン

福岡県にぎやかイベント／キッチンカー／パブリックビューイング

大会会場に隣接した『あさの汐風公園』を利用し、福岡県による体験ブース、キッチンカーを展開。また、大型ビジョンによるパブリックビューイングも行いました。公園に集い、試合会

場の外においても大会を楽しむことで、地元と選手団、大会スタッフ、バレーボールファンの交流が深まりました。



福岡名産の食事を楽しむ外国人観光客



大型スクリーンでパブリックビューイングを楽しむ人々



ミールチケットも使用できるキッチンカーが大盛況



パブリックビューイング

その他の実施事項

- ワンヘルスブース／ポスター掲示、チラシ・リーフレット配布等によるワンヘルスの理念発信
- 食ブース／ワンヘルス認証農林水産物を中心とした県産農林水産物の販売・試食
- 花ブース／県産の花きを活用したフォトスポットを設置
- 観光ブース／県内周遊ルート情報の提供
- バレーボール体験ブース／スパイクスピード測定、ジャンプ体験、記念撮影ブース
- バレーボール日本代表グッズ販売
- ビクトリーフラワー（本館）



ワンヘルスブース



福岡県産の花きを使ったフォトスポット



会場内すべてのトイレに飾られた福岡県産の花き



福岡県産の花きで作られたVNL生花パネル



子どもから選手に贈られたビクトリーフラワー



ジャンプ体験



スパイクスピード測定



大会記念グッズや日本代表グッズ売り場も連日大盛況

②フードロス的大幅削減

Significantly Reducing Food Waste

VNL2024福岡大会のように大規模なスポーツ大会では、選手団に加え、多くの関係者やスタッフが大会開催に携わり、彼らに膨大な量の食事が提供されることになります。

これまでの大規模スポーツ大会では、選手団にはホテルでのケータリングが、スタッフには利便性の観点から弁当が提供されるのが通例でした。しかし、過剰な仕入れや食べ残しなどを

原因とする食品ロスが生じ、資源の浪費や廃棄物の増加につながってきました。

そこで、今回、大規模なスポーツ大会としては初めて、フードロス削減の取組に、関係者と観客が一丸となってチャレンジしました。

■ミールチケット

VNL2024福岡大会では、フードロスの大きな原因となり得る延べ4,000人以上の大会スタッフへの1日2食の弁当配付が廃止されました。代わりに、徒歩圏内の商業施設のレストランや、試合会場に隣接するイベント広場のキッチンカーで食事ができ

るミールチケットの制度が導入されました。その結果、従来なら2,000食にも及ぶと予想された弁当の廃棄が無くなり、画期的なフードロスゼロが実現しました。

1. フードロスゼロの達成と環境意識の向上

ミールチケット制の導入によって、弁当廃棄によるフードロスがゼロになりました。

バレーボールの試合に関わる仕事は、秒単位で進行します。そのため当初は、ミールチケット制の導入により、このような忙しい仕事の合間に会場を出て食事をすることが、スタッフに余計な負担を強いることになり、制度自体がうまく機能しないのではないかと心配がありました。

しかし、いざ蓋を開けてみると、スタッフの間では、各自のタイミングで、街中で好きなものを注文できること、フードロスやアレルギーや宗教上の禁忌問題が解消されたこと、2週間以上に渡る食事に多様性が得られたこと、小倉の街を知り地元の人々にふれあうことができたことなどから、非常に好評を得ることができました。

また、大会スタッフにとっては、ミールチケット制という新しいSDGs推進の試みに当事者として携わることで、SDGsに対する意識が高まるという想定外のメリットを生み出す結果となりました。

2. 円滑な官民連携

ミールチケット制には、地元飲食店の協力が必須でした。しかし、この問題はSDGs推進に賛同した北九州市と、各店舗取り纏め社と各店舗の迅速かつ積極的な協力によりスムーズに実現されました。

3. 大型商業施設の協力と地元への貢献

SDGs推進策として導入されたミールチケット制は、店舗の売上増加が見込める取組であり、協力店から非常に快く迎えられました。その結果、ミールチケットを使用できる飲食店は合計116店にも上り、地元での大きな経済波及効果を生み出しました。

さらに、例えば、アミュプラザでは集客のために、独自のVNL2024福岡大会スタッフ向けポスターやデジタルサイネージを作成。作成したサインを他2つのビル(ビエラ、セントシティ)でも提供し、全店店頭に必要な情報を同時に表示しました。

このように、SDGs推進の試みであるミールチケット制は、導入前から実施中に至るまで、地元の深い理解に支えられることで成功しました。さらに、地元の歓迎を直接感じられることで、大会スタッフがストレスを感じることなくミールチケットを使用でき、スタッフの充実感、一体感も高まる効果が得られました。

従来の方法では、スタッフたちは会場にこもって食事をするため、その経済効果も会場内の特定業者などに限定されていました。しかし、ミールチケット制により、スタッフたちを食事のために会場外へと誘導することで、地元の経済効果の範囲拡大にもつながり、SDGs推進が地域振興と街の賑わいの創出に大いに貢献する良い事例となりました。さらに、地元にも、「他イベントでも同様の取組を円滑に導入できる」ということを経験としてもたらすことになりました。



ミールチケット



チケット利用店舗の案内看板



チケットを持って商店街に出る選手



チケット活用をとおして地元との交流も深まる



ミールチケットで寿司を堪能する海外スタッフ



ミールチケットでテイクアウトした食事



ミールチケットをテイクアウトに利用するスタッフ

ホテルにおける選手団のフードロス削減

選手団らのフードロス削減の取組は、宿泊ホテル側の協力を得て実施することができました。

まず、個別注文に応じるのではなく、buffetスタイルによる大皿で食事を提供。同時に、選手たちの食べ残しを減らすための啓蒙活動として、食事会場に、本大会におけるフードロス削減の取組を呼びかけるポスターを掲示し、各テーブル上に三角形のポップを設置しました。

その結果、選手らのフードロス削減への意識が高まり、取り分けた料理は完食するなど、個人に起因するフードロスは極めて少なくなりました。大皿での食事の提供に関してもホテル側のきめ細やかな工夫により好評を得ることができました。



ホテルのレストランに設置したフードロス削減の啓蒙ポスター

フードドライブの実施

未開封の食品は、福岡県・北九州市が取り組む「フードドライブ(家庭などで食べなかった個包装の食品を持ち寄って寄付する活動)」を活用。回収ボックスとノボリを会場周辺4箇所に設置しました。その結果、回収ボックス1箱分の食品が集まり、これらは(一社)福岡県フードバンク協会によってフードバンクや子ども食堂、福祉施設などに寄付されました。



寄付として集まった食品



あさの夕風公園のワンヘルスブース



ホテル内の選手・スタッフ専用レストラン



buffetスタイルでの食事提供1



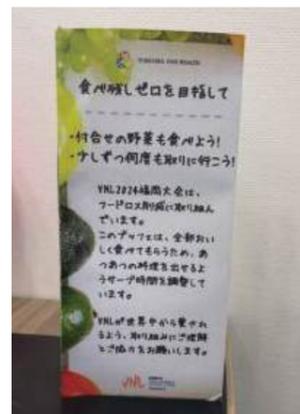
buffetスタイルでの食事提供2



buffetスタイルでの食事提供3



buffetスタイルでの食事提供4



ホテルのテーブルに設置したフードロス削減の啓蒙POP



ギャラリー1



ギャラリー2



メインエントランス

③メリハリをつけたゴミ処理

Efficient and Targeted Waste Management



大会公式応援グッズのスティックバルーン

スティックバルーン

バレーボール大会には、応援のためスティックバルーンが欠かせません。また、VNL2024福岡大会では、毎日、少なくとも8千人の観客来場が見込まれていました。そのため、使用済みのスティックバルーンを含むプラスチックや紙くずなどの廃棄物が多く発生することが予想されました。

これまでの大会では、地元自治体のルールに従って、焼却などの処理が行われてきました。しかし、今回は、SDGsの観点から、大会で発生したゴミの処理方法について新たな取組を実施しました。

大会特有のゴミを廃棄物処理の技術開発に利用

大会で発生したゴミを廃棄物処理の技術開発に活用するとともに、コスト削減のため、従来の処理方法と新たな技術を組み合わせることで、ゴミの種類によって、メリハリを付けた処分を行う計画を立てました。これもまた、今大会で導入された新たな

な試みといえるでしょう。

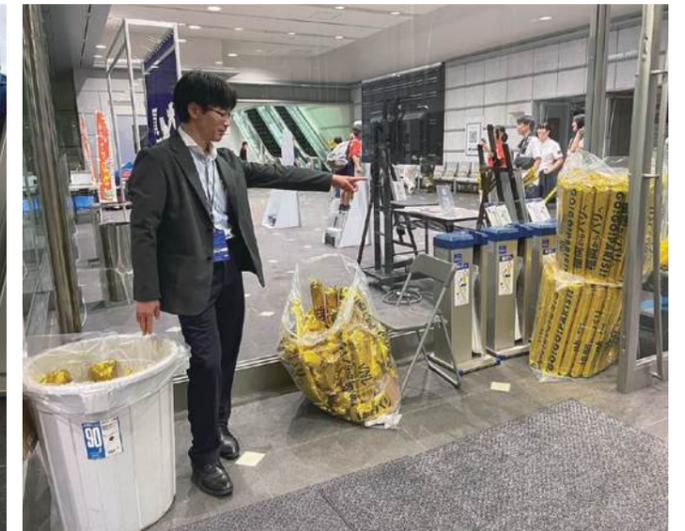
特に、廃棄物処理については、持続可能な循環型社会の実現のため、積極的な技術開発・導入に取り組んでいる株式会社輝陽(広島県広島市。工場は広島県山県郡北広島町)をパートナーとして、「環境に優しいゴミ処理」「再資源化」を進めました。具体的には、大会で発生した大量の廃棄物を、遠赤外線と触媒を使って減容化、再資源化する新しい廃棄物処理技術の実用化に向けて活用しようとするものです。今後の廃棄物処理の革新について、以下にその成果をまとめます。

今大会には既存施設である西日本総合展示場が利用され、再利用可能な仮設スタンドを組み、パイプ椅子を並べて設営されたため、観客席などの会場設置に伴うゴミの排出は最小限に抑えられています。それでも、仮設階段用木材、カーペットなどのみがゴミとして発生しました。

この廃木材、廃カーペット(繊維クズ)と、バレーボールの応援に欠かせない大量のスティックバルーンは、そのほかの廃プラスチック材と共に、遠赤外線と触媒(燃やさない、化学薬品を使わない)で廃棄物を減容化、再資源化する新しい処理技術である「eMAC(イーマック)」の実用化に向けた研究のための素材として回収、活用されました。



会場出口に設置した回収ボックス



ほとんどの観客が回収ボックスに廃棄してくれた



コンテナに集積されたスティックバルーン



(株)輝陽による回収の様子

■ 手間とコストを抑えた高温高圧加水分解システムの採用

一般的にプラスチックのリサイクルには生ゴミとの分別が必要ですが、大規模イベントではそれらの完全な分別は困難です。そこで今大会では、プラスチックと生ゴミを分別せずに回収し、しかもCO2をほとんど排出しない高温高圧加水分解システム(燃やさない)方式で固形燃料にリサイクルするという、環

境に配慮した処理方法が採用されました。

このモデルは、ゴミ分別が困難な大規模イベントでも実施できるため、今後、他のイベントでも導入することが可能であると考えられます。



廃棄物を再資源化する技術を持つ(株)輝陽の広島工場



株輝陽の処理施設の入り口



株輝陽の処理施設の内側



高温高圧加水分解装置



粉碎後のスティックパルーン



最先端技術のeMAC

■ ペットボトルと一般ゴミ

ペットボトルと一般ゴミは、収集運搬・処理費用が安価である西日本総合展示場の指定処理業者に託されました。ペットボトルは自治体の指導に従ったリサイクル、紙くずなど一般ゴミは従来の焼却処分とし、大会コストを抑える方法を取りました。



公園ゴミステーション1



公園ゴミステーション2

■ ゴミ分別の実施方法

容易に分別可能なゴミは、リサイクルステーションの設置と観客への啓発により分別がなされました。

まず、会場隣接のにぎやかイベント会場(あさの汐風公園)にゴミステーションを設置して、プラスチック、ペットボトル、カン、燃えるゴミの分別を実施しました。特に男子日本代表の山本智大選手からの「クリーンな大会にご協力ください」という動画メッセージを、SNSや、試合会場内と公園のパブリックビューイング用大型ビジョンで放映したことが、非常に効果的でした。

試合前後の館内放送では、スティックパルーンの回収方法についてのアナウンスも実施しました。「本大会は、次の世代もスポーツを楽しめるよう、サステナブルな大会を目指し、取り組んでいます。応援後のスティックパルーンは、お帰りの際に座席に置いていただくか、出口の回収ボックスに入れてください。ご協力をお願いいたします」と、観客に呼びかけました。その結果、過去のバレーボール国際大会では、会場周辺にスティックパルーンが廃棄されていたことがありましたが、啓発活動の甲斐もあり、今大会ではそれが見当たりませんでした。大会組織委員会が様々な取組をしたことで、多くの観客の協力を得ることができました。



山本智大選手のメッセージ動画



記念品売り場で発生するカプセルトイケース



ゴミ回収専用のパレットコンパネ



ホテル内に設置された注射針回収ボックス

④インクルーシブ社会の実現に向けて「誰一人取り残さない」取組

Creating an Inclusive Society: Leaving No One Behind



大規模スポーツ大会はメディアの注目度も高く、新聞やテレビなどでの露出も多くなります。そのため、SDGsの意義を広く伝える絶好の機会となります。福岡県が推進するワンヘルス事業も、会場のLED広告やテレビCMで放送することにより、広く日本中に告知することができました。多くの人々の注目を浴び、社会的な影響も大きい大規模スポーツ大会の大切な役割を果たせたといえるでしょう。

また、今大会では、SDGs関連のポスター掲示や、選手が

SDGsを呼びかける動画をSNSなどで発信。これは、VNLとしては初めての取組になりました。

さらに福岡県では、子どもたちがトップアスリートのプレーを間近で観戦することや、選手と交流することによりスポーツへの関心を高める施策を実施しました。

これらの取組は、世代や性別を超え、未来のために誰一人取り残さないインクルーシブな価値を創出するものだと思っています。

1. 小学生の観戦招待

今大会には、福岡県内の小学校25校から合計1,512人が招待されました。未来を担う子どもたちに、さまざまな国の選手たちによる真剣勝負を生で観戦してもらい、スポーツの魅力である感情を揺さぶる瞬間を感じてもらおう機会となりました。また、

試合後に選手へビクトリーブーケを贈るなど、選手とのふれあいの場も設けられました。これらの経験が、子どもたちの成長と多様性の理解につながることを願っています。



2. 中学校・高校への出前教室

県内の中学校・高等学校の生徒が、スポーツに対する夢や希望を持つことができるよう、バレーボールの体験教室が実施されました。日本代表選手のOGや福岡県で活躍するバレーボールチームの選手を講師に迎え、子どもたちにバレーボールの魅力を感じてもらおうとともに、地元チームとのつながりを深める機

会となりました。

県内46校(中学校26校、高等学校17校、中高一貫校2校、特別支援学校1校)で実施し、地域のスポーツ振興を推進する取組となりました。



元女子日本代表の新鍋理沙さんも参加してくださいました

3. 子ども観戦料金の設定

VNLは大規模国際スポーツ大会で、バレーボールの普及を目的に、予選ラウンド男女各3カ国(×2会場)を転戦して開催されています。VNL2024福岡大会は、そのうちのひとつとして開催されました。今回の福岡大会は、日本で世界のトップアスリートの試合を生で観戦できる貴重な機会です。そのため、より多くの子どもたちがこの機会を享受できるように配慮した観戦料金

としました。

スポーツ競技会の子ども観戦チケットは、小学生以下を対象とするか、人気の高い試合には子ども料金を設定しないのが一般的です。しかし、今大会では、すべての試合において、高校生までを子ども料金として販売し、ひとりでも多くの子どもたちが観戦できるように工夫しました。

4. 外国戦単独販売

これまで国内で開催されるバレーボールの国際大会では、同じ会場1日に2~3試合が組まれる場合でも、主催者側が日本代表戦の販売だけを想定した「1日通し券」が一般的でした。そのため、チケットは日本代表戦を観る観客で完売してしまい、同じ会場の「外国チーム同士の試合」の観客席は空席となることがありました。

そのため、出身国の応援にやってきた外国人家族にとっては、観客席はガラガラであるにも関わらず観戦できなったり、日本戦のために高額に設定されたチケット代が全家族分は支払えず、人数を絞ってチケットを購入して観戦したりするような事態を招いていました。また、たとえ世界トップクラスの注目の試合であっても、外国チーム同士の試合の場合、彼らのファンが観戦しにくい状態になっていました。

そこで、今大会では、チケット会社、開催自治体との協力の上、日本代表戦と外国チーム同士の試合を分けて販売することにし、外国チーム同士の試合は料金を下げることで、どのバレーボールファンも観戦しやすい設定としました。

その結果、大会を通じて全試合に多くの観客の皆さんにお越しいただけることになりました。いくつかの試合では、外国チーム同士の試合でも満員になり、FIVB関係者からも「日本で外国チーム同士の試合が満席になるなんて初めてだ」と、高く評価されました。

何より、多くの観衆の前で試合ができたことは、彼らのモチベーションを高め、連日白熱した試合が繰り広げられる結果にもつながったと考えられます。



カナダにストレート勝ちしたオランダ代表



外国戦の様子(男子、ブラジル×ポーランド)



外国戦の様子(男子、スロベニア×ブルガリア)



コートサイドのファンにサインをするスロベニア選手



ファンの応援パネルに喜ぶダルラン・ソウザ選手(ブラジル)



外国戦の様子(女子、アメリカ×イタリア)



外国戦の様子(女子、韓国×フランス)

III

Chapter

来場者・チケット・イベント

Attendees, Ticketing, and On-site Events

本大会は来場者数が昨年を大きく上回り、国内のネーションズリーグとしては過去最高を記録。エキサイトシートなど臨場感を堪能できる座席設定に加え、特別体験付きプランやVIPラウンジも大好評を博しました。また、地元特産品を活かした地産地消の推進イベントも展開し、観客に福岡の魅力を伝える機会となりました。本章では、これらの取組の成果を報告します。

This year's tournament achieved a record-breaking attendance, surpassing last year's figures and marking the highest turnout for a Nations League event in Japan. In addition to seating options designed for maximum immersion, such as the Excite Seats, special experience packages and the VIP lounge were met with enthusiastic acclaim. Events promoting "local production for local consumption" through Fukuoka's regional specialties also offered a unique opportunity to showcase the area's appeal to attendees. This chapter presents the outcomes of these efforts.



① 来場者数

Visitor Count

日本国内で開催されたVNLの大会としては、過去最高の観客数84,521人を記録しました。試合別の観客数は表のとおりです。

② チケット販売

Ticket Sales

本大会では、仮設スタンドの設計計画から入念な打ち合わせを重ね、どの座席からもコートを見やすくし、すべての観客により迫力ある試合を楽しんでいただけるよう、スタンドの角度や座席のレイアウトにこだわりました。結果的に、後方の座席でもコートを間近に感じることができ、試合観戦をこれまで以上に楽しんでいただくことができました。

- VNLエキサイトシート
- プレミアムシートSサイド
- プレミアムシートSエンド
- プレミアムシートSサイド
- プレミアムシートSエンド
- プレミアムシートAサイド
- プレミアムシートAエンド
- 指定席Sサイド
- 指定席Sエンド
- 指定席Aサイド
- 指定席Aエンド
- 指定席Bサイド
- 指定席Bエンド



購入者属性について(男女大会)

エリア別/チケット申込者の42.4%が九州・沖縄エリア、都道府県別では福岡県がトップでした。本大会の地元注目度の高さが表れていると言えます。年代別/20代(男女)が32.6%を占め、若い世代の人気

を示す一方で、40代が17.4%、50代が19.3%と、普段チケットを購入しない層も高い割合を占めました。男女比/女性83.3%、男性16.7%と女性ファンの多さを示しています。

VNL2024 福岡大会 観客数

| | 日にち | 人数 | 試合 |
|----|----------|---------|--|
| 男子 | 6/4 (火) | 10,105 | ① GER × BRA ② POL × BUL ③ JPN × IRI |
| | 6/5 (水) | 8,669 | ① SLO × TUR ② JPN × GER |
| | 6/6 (木) | 1,474 | ① IRI × BRA ② BUL × GER ③ POL × TUR |
| | 6/7 (金) | 9,780 | ① BUL × IRI ② BRA × SLO ③ JPN × POL |
| | 6/8 (土) | 13,193 | ① TUR × IRI ② POL × BRA ③ JPN × SLO |
| | 6/9 (日) | 1,908 | ① TUR × GER ② BUL × SLO |
| | 男子小計 | 45,129 | |
| 女子 | 6/11 (火) | 498 | ① USA × FRA ② ITA × CAN |
| | 6/12 (水) | 8,228 | ① NED × SRB ② JPN × KOR |
| | 6/13 (木) | 9,196 | ① NED × USA ② FRA × KOR ③ JPN × CAN |
| | 6/14 (金) | 1,329 | ① SRB × FRA ② CAN × NED ③ ITA × KOR |
| | 6/15 (土) | 10,044 | ① CAN × FRA ② ITA × USA ③ JPN × SRB |
| | 6/16 (日) | 10,097 | ① NED × KOR ② SRB × ITA ③ JPN × USA |
| | 女子小計 | 39,392 | |
| | 総計 | 84,521人 | |

入場券情報 1 券種・金額

男子全日程共通

特別体験プラン

| | |
|----------------------------|----------|
| VNL エキサイトシート&特別体験のセットパッケージ | ¥150,000 |
| プレミアムシートSサイド&特別体験のセットパッケージ | ¥100,000 |
| プレミアムシートSエンド&特別体験のセットパッケージ | ¥95,000 |
| 特別体験プラン(観戦チケットなし) | ¥20,000 |

日本戦観戦チケット

| | |
|----------------|------------------------|
| プレミアムシートSサイド | ¥38,000 |
| プレミアムシートSエンド | ¥35,000 |
| プレミアムシートAサイド | ¥30,000 |
| プレミアムシートAエンド | ¥28,000 |
| 指定席Sサイド | ¥20,000(大人)/¥9,000(子供) |
| 指定席Sエンド | ¥18,000(大人)/¥8,000(子供) |
| 指定席Aサイド | ¥10,000(大人)/¥7,000(子供) |
| 指定席Aエンド | ¥8,000(大人)/¥5,000(子供) |
| 指定席Bサイド | ¥5,000(大人)/¥3,000(子供) |
| 指定席Bエンド | ¥3,000(大人)/¥1,500(子供) |
| 親子席A(2枚セット) | ¥15,000 |
| 親子席B(2枚セット) | ¥6,000 |
| ファミリー席A(4枚セット) | ¥30,000 |
| ファミリー席B(4枚セット) | ¥12,000 |

日本戦以外観戦チケット

| | |
|---------|---------------------|
| エリア内自由席 | ¥1,500(大人)/¥500(子供) |
|---------|---------------------|

[備考]

- 日本戦のみ観戦可能なチケット。日本戦以外の観戦チケットは別途購入(特別体験のセットパッケージを除く)
- VNLエキサイトシート、プレミアムシートSサイド、プレミアムシートSエンドの一部は、特別体験付きで1日通し券として販売
- 6月4日(火)、5日(水)はプレミアムシートSサイド、プレミアムシートSエンドの特別体験のセットパッケージの販売はなし
- 小中高までが子供料金。未就学児は膝上無料(VNLエキサイトシート&特別体験のセットパッケージ、プレミアムシートSサイド&特別体験のセットパッケージ、プレミアムシートSエンド&特別体験のセットパッケージ、プレミアムシートAサイド、プレミアムシートAエンドに子供料金の設定はなし)

女子(6/11~14)

特別体験プラン

| | |
|----------------------------|---------|
| VNL エキサイトシート&特別体験のセットパッケージ | ¥95,000 |
| プレミアムシートSサイド&特別体験のセットパッケージ | ¥60,000 |
| プレミアムシートSエンド&特別体験のセットパッケージ | ¥55,000 |
| 特別体験プラン(観戦チケットなし) | ¥20,000 |

日本戦観戦チケット

| | |
|----------------|------------------------|
| プレミアムシートSサイド | ¥25,000 |
| プレミアムシートSエンド | ¥20,000 |
| プレミアムシートAサイド | ¥13,000 |
| プレミアムシートAエンド | ¥12,000 |
| 指定席Sサイド | ¥10,000(大人)/¥6,000(子供) |
| 指定席Sエンド | ¥8,000(大人)/¥5,000(子供) |
| 指定席Aサイド | ¥7,000(大人)/¥3,500(子供) |
| 指定席Aエンド | ¥6,000(大人)/¥2,500(子供) |
| 指定席Bサイド | ¥4,000(大人)/¥1,500(子供) |
| 指定席Bエンド | ¥2,000(大人)/¥1,000(子供) |
| 親子席A(2枚セット) | ¥9,500 |
| 親子席B(2枚セット) | ¥3,500 |
| ファミリー席A(4枚セット) | ¥18,000 |
| ファミリー席B(4枚セット) | ¥8,000 |

日本戦以外観戦チケット

| | |
|---------|---------------------|
| エリア内自由席 | ¥1,500(大人)/¥500(子供) |
|---------|---------------------|

女子(6/15~16)

特別体験プラン

| | |
|----------------------------|----------|
| VNL エキサイトシート&特別体験のセットパッケージ | ¥125,000 |
| プレミアムシートSサイド&特別体験のセットパッケージ | ¥75,000 |
| プレミアムシートSエンド&特別体験のセットパッケージ | ¥70,000 |
| 特別体験プラン(観戦チケットなし) | ¥20,000 |

日本戦観戦チケット

| | |
|----------------|------------------------|
| プレミアムシートSサイド | ¥30,000 |
| プレミアムシートSエンド | ¥25,000 |
| プレミアムシートAサイド | ¥18,000 |
| プレミアムシートAエンド | ¥17,000 |
| 指定席Sサイド | ¥12,000(大人)/¥7,000(子供) |
| 指定席Sエンド | ¥10,000(大人)/¥6,000(子供) |
| 指定席Aサイド | ¥8,000(大人)/¥4,000(子供) |
| 指定席Aエンド | ¥7,000(大人)/¥3,000(子供) |
| 指定席Bサイド | ¥4,000(大人)/¥1,500(子供) |
| 指定席Bエンド | ¥2,000(大人)/¥1,000(子供) |
| 親子席A(2枚セット) | ¥10,000 |
| 親子席B(2枚セット) | ¥4,000 |
| ファミリー席A(4枚セット) | ¥20,000 |
| ファミリー席B(4枚セット) | ¥8,000 |

日本戦以外観戦チケット

| | |
|---------|---------------------|
| エリア内自由席 | ¥1,500(大人)/¥500(子供) |
|---------|---------------------|

特別体験のセットパッケージ内容

VNLエキサイトシート&特別体験のセットパッケージ

- VNLエキサイトシートで観戦: 選手の熱気と躍動感を間近で感じられる、コートに最も近いVNLエキサイトシートでの観戦
- ラウンジ入場(飲食): 大会会場に併設されたカジュアルラウンジで、飲み物と軽食を楽しみながら、VNLの魅力溢れる空間でのひとときを楽しむ。試合の前後も利用可能
- 元女子日本代表選手によるトークショー
- 選手見送りエリアへのアクセス(前列): 「選手見送りエリア」前列エリアへのアクセス権。試合を終えた選手をお見送り
- 特別チアゾーンへのアクセス(前列): 「特別チアゾーン」前列エリアへのアクセス権。選手に自身の声援を届けられる
- グッズ売り場 優先レーン: グッズ売り場に優先レーンを設定
- 特別ギフト: ミカサ公式球マスコットボール、カプコンオリジナルバレーボール応援シャツ、VNL公式グッズフェイスタオル(限定版)、スティックバルーン

プレミアムシートSサイド&特別体験のセットパッケージ

- プレミアムシートS(1列目サイド)で観戦: スタンド席最前列のプレミアムシートS・サイド席での観戦
- ラウンジ入場(飲食付): 大会会場に併設されたカジュアルラウンジで、飲み物と軽食を楽しみながら、VNLの魅力溢れる空間でのひとときを楽しむ。試合の前後も利用可能
- 元女子日本代表選手によるトークショー
- 選手見送りエリアへのアクセス(後列): 「選手見送りエリア」後列エリアへのアクセス権。試合を終えた選手をお見送り
- 特別チアゾーンへのアクセス(後列): 「特別チアゾーン」後列エリアへのアクセス権。選手に自身の声援を届けられる
- グッズ売り場 優先レーン: グッズ売り場に優先レーンを設定
- 特別ギフト: カプコンオリジナルバレーボール応援シャツ、VNL公式グッズフェイスタオル(限定版)、スティックバルーン

プレミアムシートSエンド&特別体験のセットパッケージ

- プレミアムシートS(1列目エンド)で観戦: スタンド席最前列のプレミアムシートS・エンド席での観戦
- ラウンジ入場(飲食付): 大会会場に併設されたカジュアルラウンジで、飲み物と軽食を楽しみながら、VNLの魅力溢れる空間でのひとときを楽しむ。試合の前後も利用可能
- 元女子日本代表選手によるトークショー
- 選手見送りエリアへのアクセス(後列): 「選手見送りエリア」後列エリアへのアクセス権。試合を終えた選手をお見送り
- 特別チアゾーンへのアクセス(後列): 「特別チアゾーン」後列エリアへのアクセス権。選手にあなたの声援を届けられる
- グッズ売り場 優先レーン: グッズ売り場に優先レーンを設定
- 特別ギフト: カプコンオリジナルバレーボール応援シャツ、VNL公式グッズフェイスタオル(限定版)、スティックバルーン

特別体験プラン 観戦チケットなし

- 観戦席は別途、自身で好きな席を購入 *観戦席を購入せずに特別体験プランのみでも購入可能。その場合、試合観戦は不可
- ラウンジ入場(飲食付): 大会会場に併設されたカジュアルラウンジで、飲み物と軽食を楽しみながら、VNLの魅力溢れる空間でのひとときを楽しむ。試合の前後も利用可能
- 元女子日本代表選手によるトークショー
- 特別チアゾーンへのアクセス(後列): 「特別チアゾーン」後列エリアへのアクセス権。選手にあなたの声援を届けられる
- グッズ売り場 優先レーン: グッズ売り場に優先レーンを設定
- スティックバルーン

[海外戦Day] VNLエキサイトシート&特別体験のセットパッケージ

- VNLエキサイトシートで観戦: 選手の熱気と躍動感を間近で感じられる、コートに最も近いVNLエキサイトシートでの観戦
- ラウンジ入場(飲食付): 大会会場に併設されたカジュアルラウンジで、飲み物と軽食を楽しみながら、VNLの魅力溢れる空間でのひとときを楽しむ。試合の前後も利用可能
- 元女子日本代表選手によるトークショー
- 特別チアゾーンへのアクセス(後列): 「特別チアゾーン」後列エリアへのアクセス権。選手にあなたの声援を届けられる
- グッズ売り場 優先レーン: グッズ売り場に優先レーンを設定
- スティックバルーン

| SPECIAL EXPERIENCE | | | | | |
|--------------------|----------------|----------|--------|--------|--------|
| 6月8日(土) TIME TABLE | | | | | |
| 時刻 | 内容 | 特別体験について | 観戦チケット | 観戦チケット | 観戦チケット |
| 9:30 | 開場 | | | | |
| 10:00 | | | | | |
| 11:00 | 11:00 オープン | | | | |
| 12:00 | 12:00 Match 1 | | | | |
| 13:00 | 13:00 Match 2 | | | | |
| 14:00 | 14:00 Match 3 | | | | |
| 15:00 | | | | | |
| 16:00 | 16:00 Match 4 | | | | |
| 17:00 | 17:00 Match 5 | | | | |
| 18:00 | 18:00 Match 6 | | | | |
| 19:00 | 19:00 Match 7 | | | | |
| 20:00 | 20:00 Match 8 | | | | |
| 21:00 | 21:00 Match 9 | | | | |
| 22:00 | 22:00 Match 10 | | | | |
| 23:00 | | | | | |

| 特別体験について |
|--|
| A カジュアルラウンジ 特別体験プランの購入者には、大会会場に併設されたカジュアルラウンジへの優先入場権が提供されます。 |
| B 観戦チアゾーン 特別体験プランの購入者には、特別チアゾーンへの優先入場権が提供されます。 |
| C グッズ売り場 優先レーン 特別体験プランの購入者には、グッズ売り場の優先レーンが提供されます。 |
| D 特別ギフト 特別体験プランの購入者には、特別ギフトが提供されます。 |

入場券情報 2 販売スケジュール

バレともタウン先行抽選(プレミアム)

3月23日(土) 12:00~3月26日(火) 23:59
*3月30日(土) 12:00結果発表

バレともタウン先行抽選(ベーシック/キッズ)

3月30日(土) 12:00~4月2日(火) 23:59
*4月6日(土) 12:00 結果発表

イープラス、TBSチケット先行抽選

4月10日(土) 12:00~4月14日(日) 23:59
*4月18日(土) 12:00結果発表

一般販売

4月24日(水) 12:00~各試合当日

入場券情報 3 販売方法

- イープラス
- TBSチケット
- JTB特別体験
- JTBトラベルパッケージ

エキサイトシート

コートにすぐ近く、客席の最前列にエキサイトシートを設置。選手たちと同じフロアの上で、まるで選手と一緒に試合をしているかのような臨場感を感じられる、文字どおり「エキサイティング」なシートとなりました。



大好評だったエキサイトシート



プレミアムシートも迫力満点



エキサイトシートは審判のすぐ近く

特別体験付きセットパッケージ

日本で開催されるバレーボール国際大会では初めての試みとして、特別体験パッケージを用意しました。多くの参加者は口々に「料金以上の価値があった!」と感動の声を寄せてくれました。

■ ウェルカム体験

試合会場に入場する選手に、すぐ近くから声援を送ることができました。

■ 特別体験チアゾーン

試合終了後の選手がロッカールームに向かう導線上に、特別体験パッケージ購入者だけが入ることができるエリアを設置。ここでは、多くの選手が、熱心なファンの期待に応え、握手や写真、サインなどのリクエストに応じてくれました。

■ カジュアルラウンジ

ゆったりとくつろげる広い空間で、軽食や飲み物を楽しんでもいただくラウンジを設営しました。ステージでは、元女子日本代表選手のトークショーも行われ、会場は大いに盛り上がりました。

■ スペシャルギフト

特別体験プラン購入者限定のグッズをご用意しました。

■ お見送りエリア

試合終了後、バスに乗り込む日本代表選手たちを間近で見送り、声援を送ることができました。

お見送りエリア



ウェルカム体験



元女子日本代表によるトークショー



カジュアルラウンジ



カメラマン体験

エキサイトシートから、試合中の選手を撮影することができるプランも用意しました。参加者には、プロカメラマンからの信頼も高いフルサイズセンサー搭載のミラーレスカメラと、スポーツ撮影に最適なズームレンズのセットを貸与。技術スタッフからカメラの使い方や写真撮影のコツのレクチャーを受け、撮影に臨みました。撮影した写真のデータは参加者にSDカードでプレゼントしました。

迫力あるプレーや選手の本気の表情などを間近で切り取ることで、最高の体験をお楽しみいただきました。



③地産地消の推進と地元特産品のPRによる大会と地元の交流

Promotion of Local Specialties

福岡県より、福岡県産食材の利用拡大や、地産地消の推進として、びわや無花果、巨峰など旬の果物が提供され、VIPラウンジやカジュアルラウンジなどで振る舞われました。ラウンジ内には、福岡県特産品のPRのため、ポスターやPOPなどを掲出しました。

また、福岡県産の生花を、各種ラウンジ、観客用トイレに飾っ

たほか、試合後の選手たちに、地元の子どもたちがピクトリーブーケを贈呈するなど、地元の産品を活用した、積極的な広報活動が行われました。ピクトリーブーケは地元の子どもたちから選手に手渡され、地元民と選手たちの新たな交流の場の創出に一役買うことにもなりました。

VIP ラウンジ



福岡県、北九州市から多数の応援職員の参加

本大会では、福岡県と北九州市から延べ300名の職員の皆様が連日応援参加していただきました。試合期間中、暑い日が続く中、業務は屋外屋内を問わず、会場案内、受付、誘導、交通整理など多岐にわたりましたが、大会成功への思いで、皆様が一丸となって、業務を遂行していただきました。

IV

Chapter

メディアレポート

Media Coverage and Reports

大会期間中、国内外のテレビ、新聞、ウェブを通じてたくさんの報道が行われました。特に国内でのTBSでの放送は高い視聴率を記録しました。また、Volleyball TVによる国際映像配信も行われ、世界中のファンが熱戦を楽しむことができました。本章では、VNL2024福岡大会におけるメディアレポートを紹介します。

Extensive media coverage throughout the tournament including SDGs initiatives surrounding the event were generated through domestic and international television, newspapers, online and more. Notably, the first ever terrestrial broadcast of the VNL by TBS in Japan achieved high viewership ratings. Additionally, global streaming by VBTV allowed fans around the world to enjoy the exciting matches. This chapter presents an overview on the media exposure generated in the VNL2024 tournament.



①テレビ放送・国際映像

Television Broadcast / Global Broadcast

国内テレビ放送

日本国内では、TBS地上波ゴールデンタイム、BS-TBSで、男女日本戦全試合が放送され、連日高視聴率を記録しました。



国際映像配信

Volleyball TV (VBTV) による国際映像配信も実施。世界中に熱戦の様子が配信されました。



国内メディア

国内メディアは、全国各地から約80名もの取材陣が訪れました。海外メディアは、トルコ、ポーランド、韓国、カナダ、オランダから12名が来日しました。



②報道

Media Coverage

今大会の試合結果や話題は、全国のテレビ、新聞、ウェブで、連日大きく報じられました。

TVでは東京キー局で255番組、福岡ローカル局で26番組、新聞は612記事、Webは15,296記事の露出がわずか3週間の

間にありました。これら多数のメディア露出により、約302.5億円という驚異的なパブリシティ効果を実現することができました(※対象期間6/1~21 詳細はP.66参照)。ここでは、その一部をご紹介します。

テレビ



TBS Nスタ (2024年6月6日)



NHK ニュースウォッチ9 (2024年6月15日)



フジテレビ すぽると (2024年6月5日)



テレビ朝日 サタデーステーション (2024年6月15日)



日本テレビ ZIP (2024年6月17日)



フジテレビ めざましテレビ(2024年6月14日)



TBS Nスタ(2024年6月6日)



TBS news23(2024年6月4日)



NHK サンデースポーツ(2024年6月9日)



TBS news23(2024年6月5日)



日本テレビ news every.(2024年6月5日)



日本テレビ Going! Sports&News(2024年6月16日)



テレビ朝日 スーパーJチャンネル(2024年6月6日)



TBS THE TIME(2024年6月3日)



フジテレビ イット!(2024年6月5日)



日本テレビ news zero(2024年6月13日)



日刊スポーツ(2024年6月5日)



スポーツ報知(2024年6月6日)



スポーツ報知(2024年6月13日)



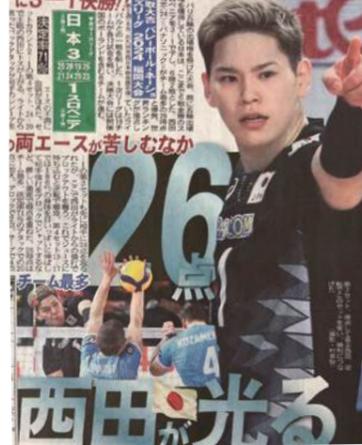
読売新聞(2024年6月19日)



サンケイスポーツ(2024年6月7日)



読売新聞(2024年6月8日)

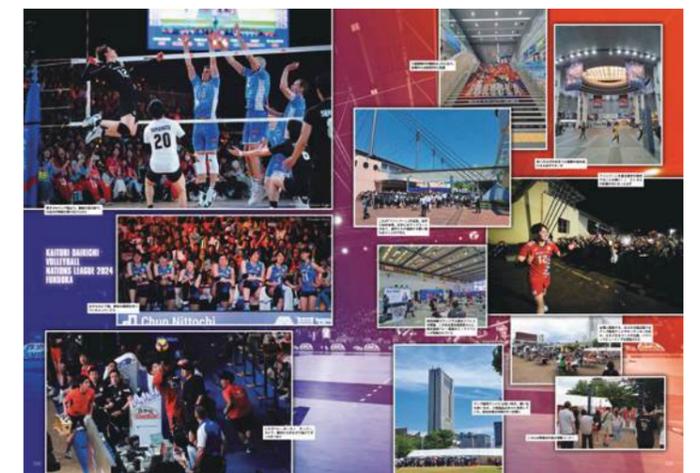


サンケイスポーツ(2024年6月9日)



サンケイスポーツ(2024年6月15日)

雑誌



月刊バレーボール(2024年8月号)



日刊スポーツ(2024年6月6日)



毎日新聞(2024年5月23日)



日刊スポーツ(2024年6月15日)

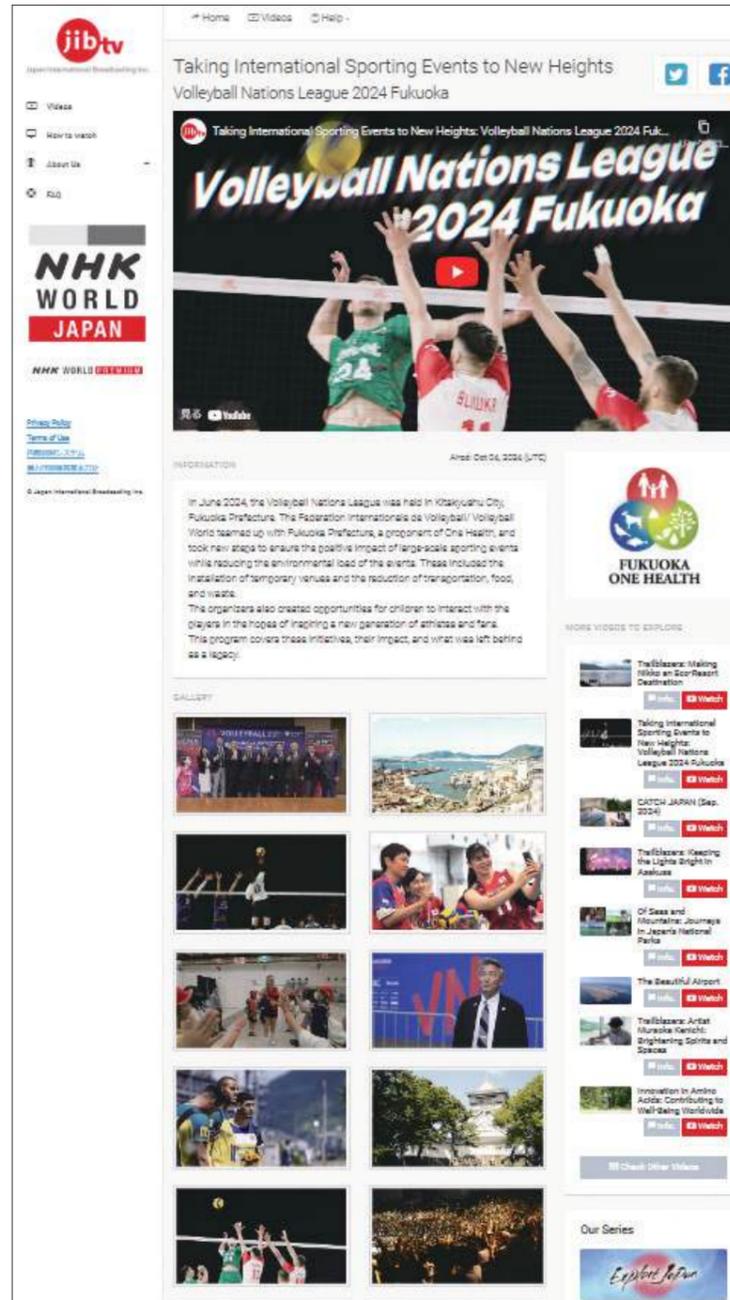
③NHK WORLDでのドキュメンタリー番組放送

Documentary Program Broadcast on NHK WORLD

Available to 380 million Households in Approx 160 Countries

本大会のドキュメンタリー番組が、2024年10月4日(金)、NHK WORLD-JAPAN/jibtvで、『新しいスポーツ世界大会への挑戦～バレーボールネーションズリーグ2024福岡大会～』と題

して放送されました。本大会自体の報道もさることながら、この番組についての報道も多く、バレーボールへの注目度の高さを示していると言えるでしょう。



- 放送局:NHK WORLD-JAPAN/jibtv. NHK WORLD-JAPAN/jibtvは日本およびアジアの最新情報を世界中の視聴者に提供。約160の国と地域で約3億8,000万世帯が視聴可能。衛星、ケーブルテレビ、地上デジタル放送で視聴可能。
- 言語:英語ナレーション、英語字幕
- 放送日時(日本時間):
2024年10月4日(金) 11:30、16:30、22:30
2024年10月5日(土) 04:30
- 放送時間:約30分
- 配信情報:番組は放送と同時に日本国際放送のウェブサイトでもVOD配信。



プロモーション

Wide and Deeply Spread Promotion

本大会では、VNL日本で開催された大会としてはかつてないほどの大規模なプロモーション施策を実施。福岡県、北九州市、テレビ局、チケットングプロバイダー、ロジスティクスプロバイダーはじめ、すべてのステークホルダーが力を結集し、大型キャンペーンを展開しました。

『劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦』との特別コラボレーションもその一つであり、メインキャラクターを使ったキービジュアルが大きな話題となりました。ポスターとフライヤーを九州エリアの小学校、中学校、高等学校に配布し、多くの子供たちに直接届けるという地方自治体の努力によって、絶大な効果を発揮しました。本章では、これらの施策を含めたプロモーションについて振り返ります。

For this tournament, an unprecedented scale of promotional initiatives was undertaken for a VNL event held in Japan. With the united efforts of all stakeholders, including Fukuoka Prefecture, Kitakyushu City, television broadcasters, ticketing and logistics providers, a comprehensive campaign was successfully executed across the country. Among these initiatives, a special collaboration with [HAIKYU!!!: The Dumpster Battle] garnered particular attention, with key visuals featuring the main characters generating significant buzz, amplified by the local governments' efforts to distribute the poster and brochures to nearly a thousand of schools across the Kyushu region reaching tens of thousands of children directly. This chapter provides an overview of these promotional efforts, reflecting on their impact and execution.



番組ページ ▶ https://biz.jibtv.com/programs/taking_international_sporting_events_to_new_heights/

LIVE-link公式チャンネル ▶ <https://www.youtube.com/watch?v=lpch4m4gH8M>

①『ハイキュー!!』との特別コラボレーション

Special Collaboration with Haikyuu!!

VNL2024福岡大会は、全世界で公開され、若年層を中心に世界中のバレーボールファンを魅了しているアニメーション映画『劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦』とのコラボレーションを実現。大会公式ポスター、大会公式プログラムの表紙には、胸にVNLロゴマークの入った作画描き下ろしの『ハイキュー!!』主人公の2名が登場することになり、大会公式グッズも作成され、若年層のバレーボールファンを巻き込むことに成功しました。

『ハイキュー!!』とのコラボレーションは、VWの長年の夢でもありました。今大会でそれが実現したことで、今後、更なるコラボレーションの発展に期待が寄せられています。



会場内に設置された映画『劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦』の告知ボード

広告ボード



大会公式ポスター



買取大吉 バレーボールネーションズリーグ2024 福岡大会

| | | |
|--|---|--|
| 会場 福岡県北九州市 西日本総合展示場 新館 | 日程 男子大会 [第2週] 6月4日[火] ▶ 9日[日] 女子大会 [第3週] 6月11日[火] ▶ 16日[日] | スポンサー 0000 BIG スポーツくじ振興助成事業 |
| GLOBAL PARTNERS MİKASA 百岁山 Ganten | 特別協賛 TOKIO インカラミ オリエンタルパイオ JTB | 主催 FIVB・VNL2024福岡大会組織委員会 |
| GLOBAL SUPPLIERS Gerflor Mizuno Senoh | 買取大吉 Chuo Nittochi 明和地所 AKTIO | 共催 福岡県 北九州市 FUKUOKA |

②プロモーション展開

Promotion Overview

今大会では、福岡県、北九州市、イープラス、TBSなどの協力をいただき、広範囲に渡ってプロモーション展開を実施しました。

全国の視聴者に対しては、地上波、BSを使ったテレビCMを投下して広くアプローチ。VNLのCM放送は史上初の試みとなり注目を集めました。また、買取専門店「買取大吉」全国約1,000店舗(大会当時)において大会ポスターを掲出。これにより大会の認知度は大きく向上することになりました。

同時に、大会開催地である福岡県を中心とした九州エリアでのプロモーションにも力を入れました。6,500枚の大会ポスターと20,000枚のフライヤーを制作。福岡県と北九州市の協力のもと、県内の小学校、中学校、高等学校、大学をはじめ、市役所、区役所、体育館、図書館、大型商業施設、駅など、ありとあらゆる場所での掲出・配布を行いました。また、福岡県、熊本県、沖縄県、佐賀県、長崎県、大分県のバレーボール協会やママさんバレーのネットワークを通じて、九州全土にポスターを掲出することができました。

さらに、野球場や劇場、コンビニエンスストアでのプロモーションも実施。ファミリーマートでは、関西・中四国・九州・南九州・沖縄など広範囲にわたって大規模なキャンペーンを展開し、大会への期待感を醸成するとともに、チケットの販売促進にも成功しました。市政だよりなど、地元密着型の広報誌や、新聞・ラジオを活用した広報活動も非常に効果的でした。

ウェブも積極的に活用。公式SNSの発信に加え、イープラスの様々な販促ツールからの発信により、多くのスポーツファン、エンタメファンにリーチすることができました。

ティザーポスター



「ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」とのコラボレーション決定前に制作されたティザーポスター

球場広告



チケット販売告知フライヤー(イープラス)



北九州市民球場/バックネット裏広告(イープラス)

- 実施日:4/11 (木)福岡ソフトバンクホークスvs北海道日本ハムファイターズ
- 観客数:19,438人(満員)
- 視聴率:18:15~19:00 世帯 10.8% 個人 6.0%
19:00~21:00 世帯 14.0% 個人 9.1%
- チラシ配布数:2000枚

TVCM

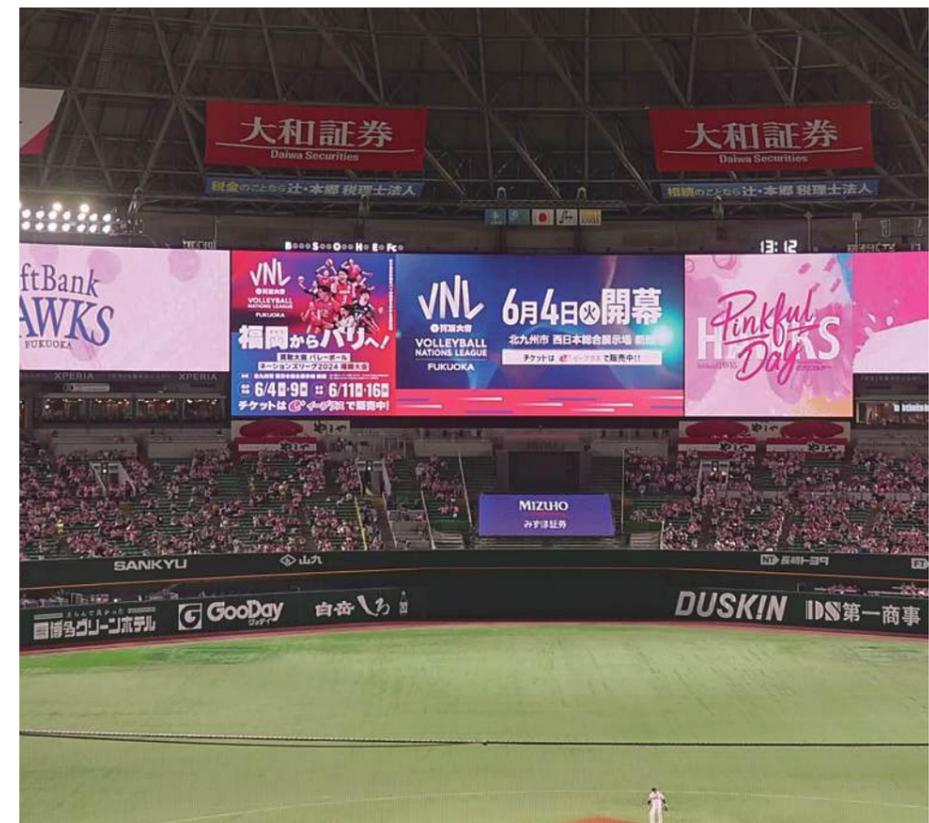


全国で放映された「福岡ワンヘルス・ネーションズリーグ編」のテレビCM

大会公式 SNS



大会公式XとInstagram



みずほPayPayドーム福岡/バックスクリーン広告(イープラス)

- 実施日:5/18 (木)福岡ソフトバンクホークス×西武埼玉西武ライオンズ
- 観客数:40,142人
- この日はユニフォームが来場者全員に配布などのイベント日でほぼ満員となった

コンビニエンスストア

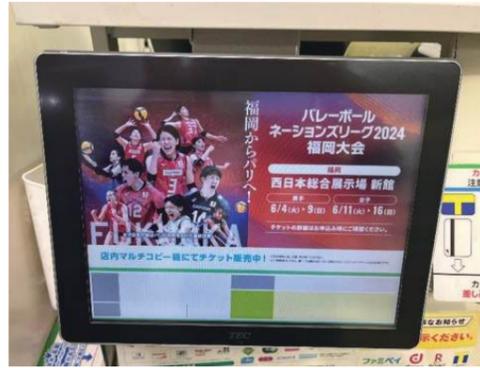


ファミリーマートビジョン(イープラス)

- 広告配信期間: 6/4(火)~6/16(日)
- 配信エリア: 福岡
- 配信店舗数: 397店舗
- 配信総数: 688,174回
- 延べ推定閲覧者数: 2,196,006人

店内放送(イープラス)

- 展開期間: 5/28(火)~6/3(月)
- 展開エリア: 関西・中四国・九州・南九州・沖縄(全5606店舗)



レジ液晶(イープラス)

- 展開期間: 5/28(火)~6/3(月)
- 展開エリア: 関西・中四国・九州・南九州・沖縄(全5606店舗)



ポスター(イープラス)

- 展開期間: 4/30(火)~5/6(月)
- 展開エリア: 九州(全1456店舗)

ウェブ



PUSHメール(イープラス)
● 総配信数: 1,127,939



SPICE記事(イープラス)
● 投稿記事数: 11記事
● 総PV数: 90,549PV

大型施設



キャナルシティ劇場ロビー広告(イープラス)



ららぽーと福岡に設置された等身大パネル(TBS)

VI Chapter

経済波及効果

Economic Impact Analysis

本大会は、北九州市と福岡県全体に非常に大きな経済波及効果をもたらしました。また、男子日本代表の人気と、女子日本代表のパリ五輪を懸けた戦いということもあり、パブリシティ効果も驚異的な数字を達成しました。

The tournament generated significant economic impact for both Kitakyushu City and the entire Fukuoka Prefecture. Additionally, the popularity of the men's national team, combined with the women's national team's pursuit of success at the Paris Olympics, contributed to achieving remarkable publicity outcomes.



経済波及効果とパブリシティ効果

本大会での経済波及効果を北九州市で算出した結果、北九州市だけで23億7,800万円、福岡県全体では36億800万円の効果があったことがわかりました。

また、テレビ、新聞、ウェブなど多数のメディア露出により、驚異的なパブリシティ効果を実現しました。



令和6年9月26日
北九州市都市ブランド創造局

報道機関 各位

「買取大吉 バレーボールネーションズリーグ 2024 福岡大会」
経済波及効果等について(報告)

2024年6月に本市で開催された「買取大吉 バレーボールネーションズリーグ 2024 福岡大会」について、経済波及効果の調査結果をお知らせします。

北九州市の経済波及効果は 23億7,800万円でした!!

| 範囲 | 直接効果額 | 間接効果額 | 経済波及効果額 |
|------|------------|------------|------------|
| 北九州市 | 15億9,200万円 | 7億8,600万円 | 23億7,800万円 |
| 福岡県 | 21億7,400万円 | 14億3,400万円 | 36億800万円 |

※大会期間:13日間、大会会場:1会場、参加団:15ヵ国(選手計443人)、観客:84,521人

北九州市立大学調べ

【お問い合わせ先】
都市ブランド創造局スポーツ振興課
TEL:093-582-2411/FAX:093-582-2677
担当:大下(課長)、上田(係長)、田中

また、パブリシティ効果についても大会本報推計のうえ算出したので、あわせてお知らせします。

パブリシティ効果 302億5000万円

<内訳>

| 調査媒体 | パブリシティ効果 | 件数 |
|--------------|-------------|---------|
| ① テレビ(全国、福岡) | 132億4,000万円 | 281件 |
| ② 新聞 | 8億200万円 | 612件 |
| ③ Web | 162億800万円 | 15,296件 |
| 合計 | 302億5,000万円 | 16,189件 |

※調査期間:2024年6月1日~2024年6月21日(21日間)

北九州市都市ブランド創造局から報道機関に公開された報告書

Chapter VII

各所から寄せられた声

Feedback and Impressions from Stakeholders

本大会は、前述してきたように、すべてのステークホルダーが一丸となって大きな目標に取組、全員が、大きな成功と喜びを共有することができました。ここではキーマンとしてご尽力くださった方々の声をご紹介します。

This event brought together all stakeholders in a collective effort toward a significant goal, allowing everyone to share in the immense success and joy achieved. In this chapter, we will highlight the voices of key individuals who contributed their efforts to this endeavor."

VNL2024福岡大会：大会実施によるパブリシティ効果について

TV・新聞・WEBなど多数のメディア露出により、驚異的なパブリシティ効果を実現！

Numerous media exposures, including TV, newspaper, and the web, have achieved phenomenal publicity effects!

対象期間：2024年6月1日(土)～6月21日(金)

| | | |
|----------------|-----------------|-------------------------|
| 【TV (東京キー局)】 | 13,144,574,242円 | 合計 約 302.5 億円 |
| 【TV (福岡ローカル局)】 | 99,936,860円 | |
| 【新聞】 | 802,041,080円 | |
| 【Web】 | 16,207,888,603円 | |

合計金額(詳細)：30,254,440,785円

※2024年7月現在、国内メディアでの統計概算。
30.25 billion yen. Estimated statistics in domestic media as of July 2024.

※TV露出は東京キー局および福岡ローカル局のみサーチャージ対象として広告効果測定を実施。
For TV exposure, only Tokyo key stations and Fukuoka local stations were included in the research to measure advertising effectiveness.

露出媒体社(一部抜粋)

- 【TV】NHK/TBS/テレビ朝日/日本テレビ/フジテレビ/テレビ東京/福岡放送/RKB毎日放送
- 【新聞】読売新聞/朝日新聞/日本経済新聞/毎日新聞/産経新聞/サンケイスポーツ/スポーツニッポン/スポーツ報知/日刊スポーツ/東京新聞/北海道新聞/西日本新聞/中日新聞/
- 【Web】Yahoo!ニュース/LINE NEWS/TBS NEWS DIG/dメニュー/DAZN NEWS/時事ドットコム/日経電子版/朝日新聞デジタル/NHK NEWS WEB/読売新聞オンライン/THE DIGEST/THE ANSWER/バレーボールマガジン/月バレー.COM/Sportsnavi/BIGLOBEニュース/スポニチアネックス/SPORTS BULL/

露出媒体数

- 【TV (東京キー局)】 255番組
- 【TV (福岡ローカル局)】 26番組
- 【新聞】 612記事
- 【Web】 15,296記事

※本パブリシティ効果測定はニホンモニター株式会社に調査を依頼

ニホンモニター株式会社の調査報告により作成されたパブリシティ効果報告



①大会関係者・選手の声



ギド・ベッテイさん

Volleyball World Chief Business Office

福岡の街とスポーツ、そして、街と選手とファンをつなぐことが、私たちにとって最も重要な使命でした。結果として、開催期間を通して地域の皆様が本大会を心から楽しみ、感動していることを感じることができ、このイベントが、福岡県と北九州市に、大きな活気をもたらしたと実感しています。多くのファンが選手との交流を求めている様子や、朝早くから入場のための列を作ってくださっている姿は、本当に大きな情熱を感じさせてくれました。このような素晴らしい大会を皆さんに届ける機会を得られたことは、私たちにとって非常に名誉なことです。

青山アリアさん

Volleyball World Strategic Partner 株式会社CB 最高執行責任者

国際競技連盟であるFIVB/VVと、地方自治体の福岡県とが直接タッグを組むことこそ、これまででなしえなかったSDGsや地域との一体化の壁を乗り越えるための唯一のソリューションであると確信し、両者の架け橋となるべく邁進してまいりました。多くの皆様のおかげで、私たちの念願であった「街と選手とファンが一体となった大会」が実現できました。同時に、環境負荷を大きく軽減することにも成功いたしました。その中で、未来を担う子どもたちのスポーツ参加も促進でき、結果として数々の素晴らしいレガシーを残す大会となりました。この場をお借りして大会にかかわってくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。



中平稔人さん

福岡県スポーツ推進基金 専務理事兼事務局長

まだスポーツを経験したことのない子どもたち、そして次の世代の子どもたち、やがて生まれてくる子どもたちに、一つでも多くのスポーツの感動を残したいという一心でこの大会に携わらせていただきました。本大会は間違いなくその大きな「一つ」となったと自信をもって言うことができます。この大会の成功とノウハウ、そして「地方都市でもこんなに素晴らしい国際スポーツ大会ができるんだ」ということを多くの皆様に知っていただき、ぜひ、全国各地で切磋琢磨しながら大会をブラッシュアップしていければ素晴らしいと思いますし、子どもたちに、素晴らしいスポーツの未来を残せるのではないかと思います。



高木浩信さん

福岡県スポーツ局スポーツ企画課 課長

観戦中の子どもたちが普段学校では出さないような「ウワーッ!」という大きな声を出して、それがとても嬉しかったです。そういうシーンを作れたというだけでも私の中では大きな成功だと感じています。開催にあたっては様々な立場の方と交渉を重ねさせていただきましたが、結果として、全面的にご支援をいただくことができました。専門学校の皆様、北九州市、展示場の使用に協力してくれた企業様はじめ、皆様には本当に感謝しかありません。県としては、大会関係者や選手に「また福岡でやりたい!」と言ってもらえること、そして全国から集まったお客様、特に子どもたちが、「また福岡に来たい! また観たい!」と言ってくれたらこれにまさる幸せはありません。加えて、人と動物の健康、環境を守る「ワンヘルス」はスポーツに係わる人たちにとっても非常に大切な理念です。「ワンヘルス」の土台があっはじめて、私たちの生活やスポーツは成り立つものであるということをこれからも発信していきたいと思っています。



桑野幸仁さん

学校法人国際志学園 九州医療スポーツ専門学校 教務部長

本校は、保健・医療・福祉・スポーツの分野で地域医療を担う人材の育成を目標に、「柔道整復学科」「鍼灸学科」「理学療法学科」「作業療法学科」「看護学科」「歯科衛生学科」「生涯スポーツトレーナー介護福祉学科」「アスレティックリハビリテーション・スポーツトレーナー学科」「整体セラピスト学科」など、「医療系」と「スポーツ系」の領域を網羅した専門家を育てる北九州唯一の専門学校です。

今回、福岡県様から選手用ジム器具の貸与のお話がありましたが、地域の貢献になるのであれば、ということで、授業のスケジュールを調整し、ほとんどの器具を貸し出させていただきました。また、大会を支えるスタッフの健康維持のため、第一線で活躍するトレーナー、柔道整復師をボランティアとして派遣。期間中に400人以上の方の施術をさせていただいたところ、海外スタッフの方も含め、たくさんの感謝の言葉をいただきました。VNLという国際的大舞台を支える一助になれたことは私たちにとって大きな誇りであり、今回の経験を通じ、教職員、生徒一同、地域や社会により一層貢献していこうという思いを新たにしております。

眞鍋政義さん

女子日本代表 監督

2024年のVNLでは、選手、スタッフの頑張り実を結び、初戦で、開催国で当時世界ランキング1位のトルコにフルセットの末に勝利するなど、1戦1戦世界ランキングのポイントを積み重ね、幸いにも日本・福岡大会中の6月に、念願のパリオリンピック出場権を獲得することができました。福岡大会では会場が連日超満員となり、ファンの皆様の熱い声援が選手の後押しとなりました。また、試合会場、練習コート、ジム、ホテルが一体となった環境は、日本のみならず参加国すべての選手にとって、まさに選手ファーストを具現化した最高の環境だったといえます。

最後になりますが、バレーボール女子日本代表チームに声援を送り続けてくださったファンの皆様、ご支援をいただきましたスポンサーの皆様、われわれの活動を受け入れてくださった自治体ならびに関係各所の皆様、選手の派遣などを通じてご協力いただきました所属チーム、リーグ、大学、高校などの皆様、そして情報発信を担ってくださった報道機関の皆様、すべての皆様に心より御礼申し上げます。



関田誠大さん

男子日本代表 セッター

福岡で開催されたVNLは、ファンの方々とは今までにない距離感でプレーができ、たくさんの声援が本当に後押しになりました。また、われわれ日本代表だけでなく、他国の試合にも多くの方々足を運んでくれたと聞き、バレーボール熱が高まってきていることを実感した大会でもありました。新しいスポーツ大会の在り方を考えるキッカケになり、次世代につないでいって欲しいと思いました。



海外選手のSNS投稿



男子日本代表、関田誠大選手のSNS投稿



トランポリン女子日本代表、森ひかる選手のSNS投稿



鍵山優真選手のSNS発信



観戦するフィギュアスケーターの鍵山優真選手

②大会公式SNSに寄せられた応援動画



③観戦招待に参加した児童たちの声

児童の声 1

バレーの試合を見て絶対にテレビでは味わえない凄さがありました。バレーの試合を見たのは初めてだったけどとても迫力がありました。アニメ、『ハイキュー!!』は見たことがあるけれどアニメ以上にスパイク、ブロック、レシーブ、サーブなどがとてもすごかったです。めったにみられるものではないので先生に感謝です。

児童の声 2

初めて、バレーの試合を見ました。会場はとても広くて、たくさんの人がいました。テレビでたまに見ていたけど、テレビより迫力がありました。テレビでは見られない、チームの準備運動や、選手の行動、団結力を見ることができました。僕たちは、バレー選手のような団結力はありません。しかし、6年生なので、1～5年生を支えられるように、これからバレー選手よりも団結力を深めます。



児童の声 3

プレーの迫力や応援の声、会場全体の盛り上がりがとても大きかったです。普段、あまりテレビを見ないので、これまでバレーボールの試合を見ていなかったけれど、実際に見てみたら迫力がすぎて、しかも、みんなで協力していて、みんなが支えて、ミスしていても、責めることなどなかったのすごくいいメンバーだし、すごくいいチームメイトだと実感しました。

児童の声 4

私は、初めてバレーボールの試合を見て、バレーボールっておもしろいなと思いました。そして、バレーボールに興味を持つことができました。バレーボールというのは、チームのみんなと協力することで、点が取れるんだというのがわかりました。私は、スポーツの試合は、あまり行ったことがなかったけどバレーボールの試合を見て、もっと他のスポーツの試合も見てみたいなと感じました。



(順不同)

①レガシーボール

Legacy Ball

2024年6月16日、本大会最終日に、大会の大成功を記念して、また、未来を担う子どもたちのスポーツを通じた健全な育成への願いを込めて、実際に大会で使用された試合球の贈呈セレモ

ニーが行われました。FIVB/VVWから、服部誠太郎福岡県知事と香原勝司福岡県議会議長に贈呈された試合球は、バレーボール部がある県内の高等学校等151校へ寄贈されました。



(写真左から)香原勝司福岡県議会議長、服部誠太郎福岡県知事、アナ・イヴァノヴィッチ氏(FIVBテクニカルディレクター)、マルセロ・ハーグリーブス氏(VVWホスティング・グローバルヘッド)

②代表選手のサイン入りモニュメントを県庁に設置

Player Signed Monument Installation at the Fukuoka Prefectural Government HQ

男女日本代表選手42名の直筆サインが記されたモニュメントを作成。福岡県庁1階ロビーに、大会で使用された公式球と共に展示されました。

サイン入りモニュメント



③専門学校への寄付

Donation of training machines to vocational schools

今大会に出場した全選手のために、トレーニング機材のほとんどを貸与いただいた『九州医療スポーツ専門学校』に対し、大

会組織委員会から新品のトレーニング機材を贈呈させていただきました。



④バレーボール国際強化拠点設置に向けたMOU締結合意

Signing of the MOU for the Establishment of an International Volleyball Development Center

2024年9月4日、福岡県、FIVB、オセアニアゾーンバレーボール連盟(OZVA*)、JVAは、アジア・オセアニア地域の若い世代を対象に、バレーボールの普及・振興を目的とした国際強化拠点を福岡県に設置することに合意しました。服部誠太郎福岡県

知事は、ワンヘルスの理念の発信などの新しいチャレンジで高い評価を受けた『VNL2024 福岡大会』を振り返るとともに、「今回のMOU締結合意を踏まえ、世界に選ばれる福岡県に向けてさらに一歩進めてまいりたい」と述べました。

※OZVA:オセアニア地域20か国のバレーボール競技連盟を統括



写真左から日本バレーボール協会 金川裕一副会長、福岡県 服部誠太郎知事、オセアニアゾーンバレーボール連盟 ヒュー・グラハム会長、国際バレーボール連盟 テクニカルデベロップメントディパートメント スティーブ・タットンディレクター



⑤VNL記念ママさんバレーボール大会

VNL Fukuoka Commemoration Mama-san Volleyball Tournament, a Tribute to the VNL

2024年10月に開催された第62回北九州市民スポーツ大会ママさんバレーボールの部は、本大会を記念して、『バレーボールネーションズリーグ2024 福岡大会 北九州市開催記念』と題して開催されました。

IX

Chapter

総括

Conclusions and Challenges



「VNL2024 福岡大会」では、環境対策に加え、SDGs 達成に向けて、新たな幅広い取組に挑戦しました。その結果、選手・観客・スタッフに対するホスピタリティを向上させると同時に、最高レベルのスポーツとエンターテインメントを実現し、世界中の関係者から非常に高い評価を得ることができました。本大会は、開催地である福岡県、北九州市の活性化に貢献し、国際スポーツイベントが地域にもたらす恩恵の大きさを示す、重要なマイルストーンとなるでしょう。

この私たちの挑戦を支えてくれたのは、観客の皆様の積極的な参加です。試合を存分に楽しみながら、SDGs 活動にも賛同し、フードロス削減やゴミ削減・分別に積極的に協力してくださいました。また、日本戦だけでなく、海外戦でも温かい声援を送り、ファンゾーンや小倉の街中で、海外選手との交流を楽しむ姿はとて印象的でした。この熱意が選手たちのやる気高め、彼らの最高のパフォーマンスを引き出したことは間違いのないでしょう。このように、試合会場内外で観客の皆様が心から楽しみ、多くの取組に積極的に参加して下さったことが、地域社会に素晴らしい印象を残し、本大会の成功を支えた最大の要因であると言えます。

バレーボールは、環境問題に敏感な若い世代のファンが多いスポーツです。SDGs に重点を置いた本大会の運営理念は、まず、若者の心に響き、そして、日を追うごとに、彼らのエネルギーと共感力は、世代を超えてあらゆる層に波及しました。そのような光景を目の当たりにし、今後のスポーツ大会の展開に大きな希望を持つことができました。

本大会は、VNL の国際大会としての価値を高めるとともに、国際社会における日本のプレゼンスをより一層向上させ、今後の継続的な日本開催の道を切り拓きました。また、SDGs を掲げた本大会の多様な取組は地域社会からも歓迎され、今回のモデルが、他のスポーツや国々でも導入可能であることを示したのです。VNL2024 福岡大会は、選手とスタッフ、そして、迎える地域社会のすべてにメリットをもたらす、まさに“Win-Win-Win”のスポーツ大会として、一つのモデルを確立することができたと言えるでしょう。

最後に、あらためて、本大会にご尽力いただいたすべての関係者の皆様、並びにご来場いただいた観客の皆様に、心より御礼申し上げます。

In addition to addressing environmental issues throughout this tournament, challenges across a broad range of initiatives tackling and aligned with the SDGs were conducted while ensuring enhanced attention to the hospitality provided to athletes, spectators, and staff alike. The event received acclaimed praise as an event that displayed the highest level of sports and entertainment while garnering great satisfaction from all involved and notably marking a significant milestone of what events can do for a region through the wide spread impact it created.

The active participation of the audience played a crucial role in the results, elevating the atmosphere throughout the tournament, beyond just the matches themselves. Fans at the venue engaged with various SDGs awareness activities organized by the event, collaborating on food waste reduction and waste management initiatives. Additionally, they provided outstanding support not only during Japan's matches but also for every country's games, while enjoying interactions with athletes in the fan zone. This enthusiasm hopefully contributed to boosting the athletes' motivation, supporting them to deliver their best performance. The heartfelt enjoyment displayed and proactive participation in many initiatives by the audience both inside and outside the venue left a lasting impression on the local community, and is believed to be a core element that made the success of this event.

Volleyball has a fan base with an important volume comprised of younger generations, who have grown up facing environmental issues and thus possess a strong awareness of the SDGs. The operational philosophy of this tournament, which focused on promoting the SDGs, resonated with young people, allowing their energy and empathy to spread across various generations. As the event progressed, a broad spectrum of support from all age groups was witnessed, instilling hope for future developments.

The VNL 2024 Fukuoka Tournament is believed to have enhanced the value of the VNL on a global stage and improved Japan's presence in the international community, paving the way for continued opportunities to host future events in Japan. The diverse initiatives undertaken at this tournament, executed under the banner of the SDGs, were warmly welcomed by the local community, and makes evident the visible potential of such model to be adapted to other sports and countries. Ultimately, this tournament has established a model of a “Win-Win-Win” sports event, creating benefits for athletes, supportive staff, and the host community alike.

※所属、肩書き等は、2024年6月大会開催時のものです

Women



Men

